

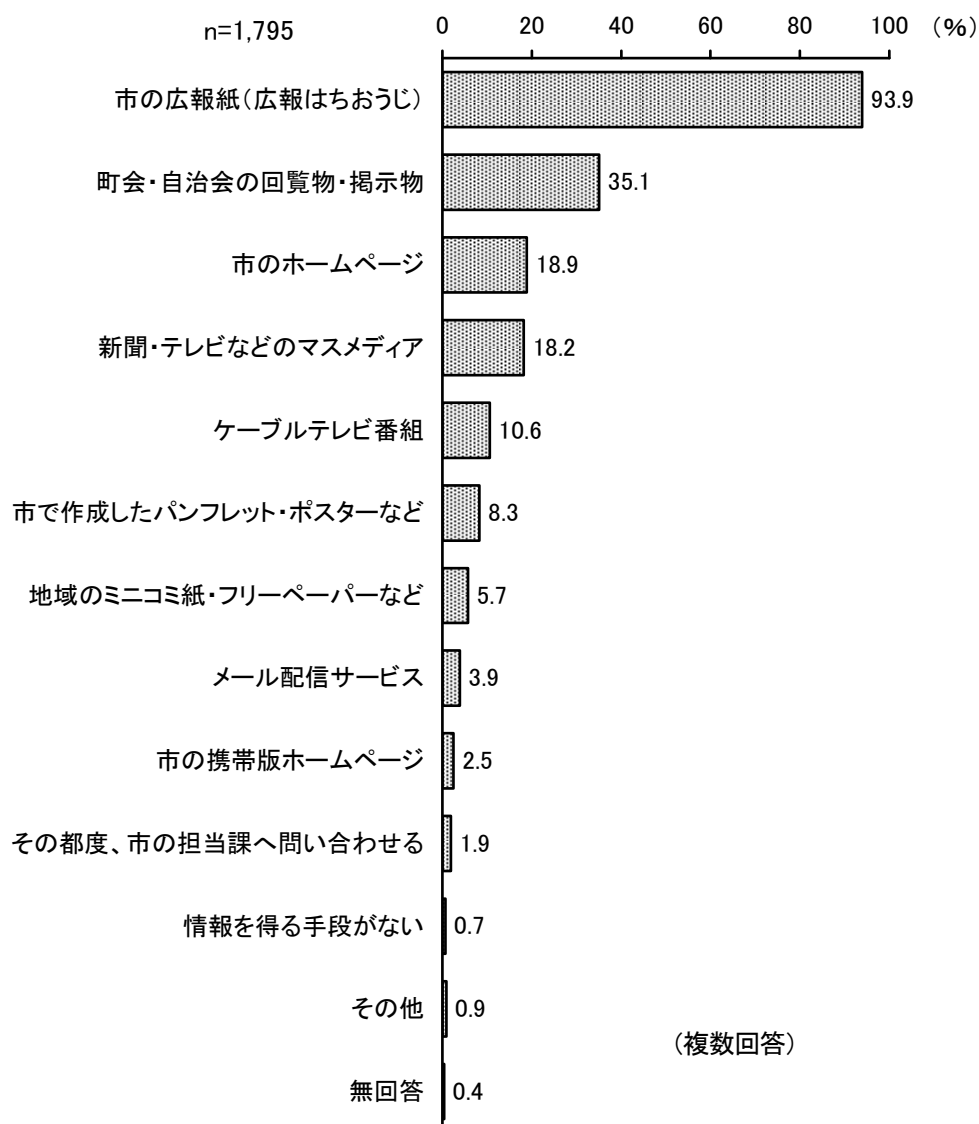
4. 情報の入手方法とこれからの広報媒体について

4-1 「市政に関する情報」の入手方法

◇『市の広報紙』が9割強の大多数

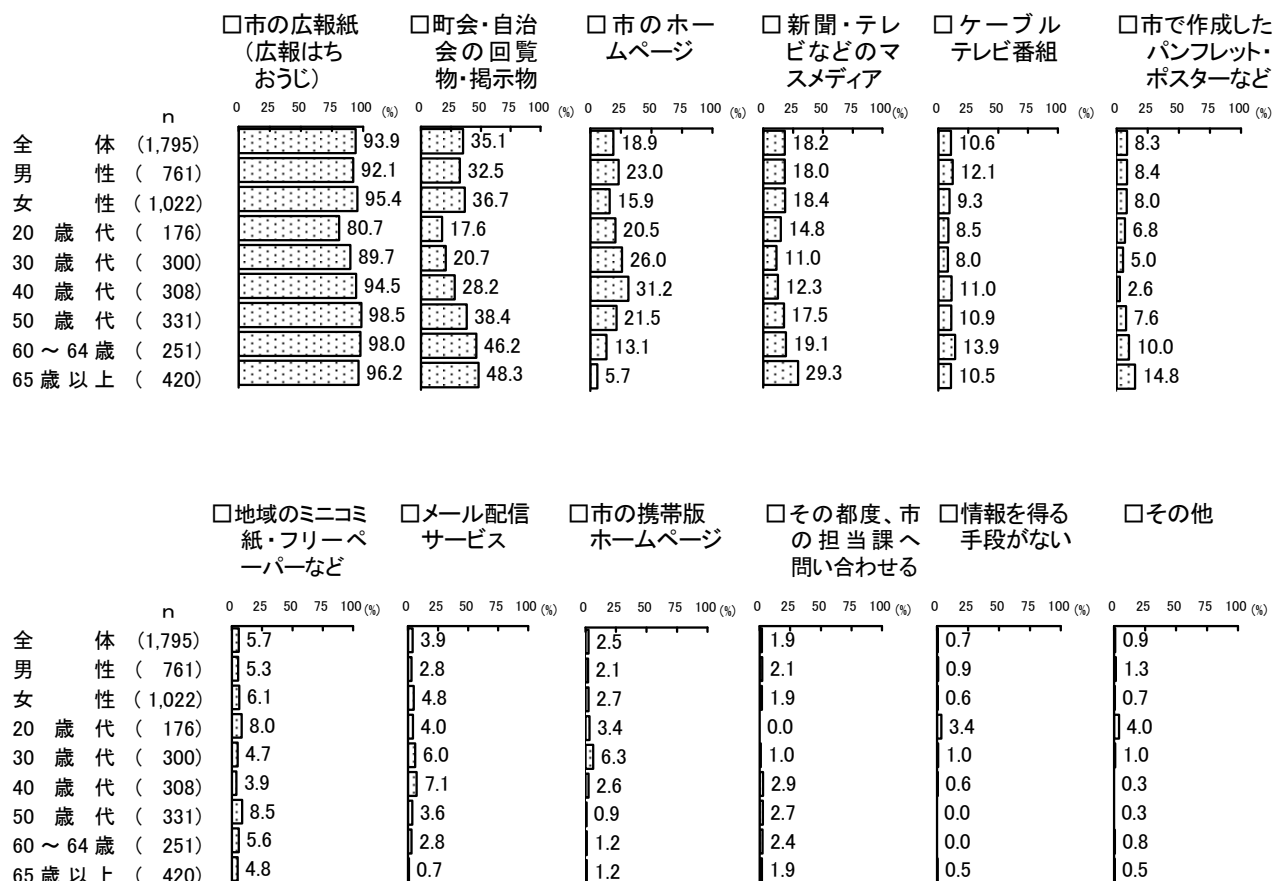
問4 あなたは、「市政に関する情報」をどのように入手していますか。（〇はいくつでも）

図4-1-1



市政に関する情報をどのように入手しているかを聞いたところ、「市の広報紙（広報はちおうじ）」が9割強（93.9%）の大多数となっている。ついで「町会・自治会の回覧物・掲示物」が3割台半ば（35.1%）で、以下、「市のホームページ」（18.9%）、「新聞・テレビなどのマスメディア」（18.2%）、「ケーブルテレビ番組」（10.6%）と続いている。（図4-1-1）

図 4-1-2 「市政情報」に関する入手方法—性別・年齢別



性別にみると、「町会・自治会の回覧物・掲示物」は 4.2 ポイント、「市の広報紙（広報はちおうじ）」は 3.3 ポイント、それぞれ女性のほうが高く、「市のホームページ」は男性のほうが 7.1 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「市の広報紙（広報はちおうじ）」は 40 歳代以上では 9 割台半ばを超えており、ほとんどの人が入手している。「町会・自治会の回覧物・掲示物」は年齢が高くなるほど割合が増加する傾向がみられ、65 歳以上で 5 割弱（48.3%）となっている。一方、「市のホームページ」は 40 歳代が 3 割強（31.2%）と高く、50 歳代以下では 2～3 割程度の入手利用がみられるものの、60～64 歳代では 1 割強（13.1%）、65 歳以上では 5.7%と低くなっている。「新聞・テレビなどのマスメディア」は 65 歳未満では 2 割に満たないものの、65 歳以上ではほぼ 3 割（29.3%）と高くなっている。（図 4-1-2）

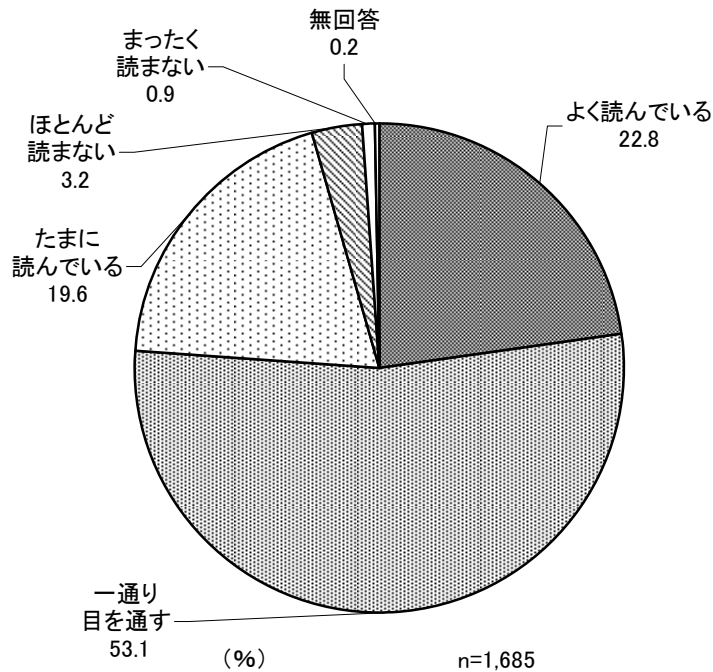
4-2 「広報はちおうじ」を読む頻度

◇「一通り目を通す」が5割強

(問4で「市の広報紙(広報はちおうじ)」とお答えの方に)

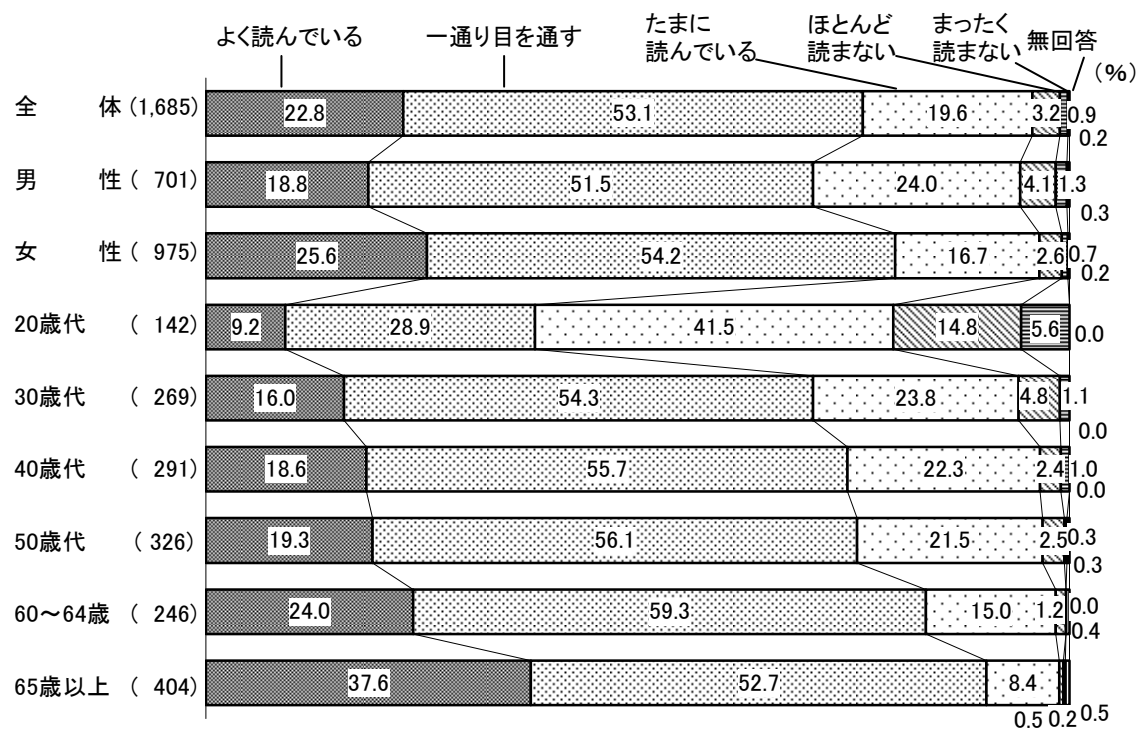
問4-1 あなたは、市の広報紙をどの程度読んでいますか。(○は1つだけ)

図4-2-1



市政に関する情報の入手で「市の広報紙(広報はちおうじ)」と答えた人(1,685人)に、市の広報紙をどの程度読んでいるかを聞いたところ、「一通り目を通す」が5割強(53.1%)と最も高く、ついで「よく読んでいる」(22.8%)、「たまに読んでいる」(19.6%)となっている。一方、「ほとんど読まない」(3.2%)と「まったく読まない」(0.9%)を合わせた『読まない』は4.1%となっている。(図4-2-1)

図4-2-2 「広報はちおうじ」を読む頻度－性別・年齢別



性別にみると、「よく読んでいる」は6.8ポイント、「一通り目を通す」は2.7ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。

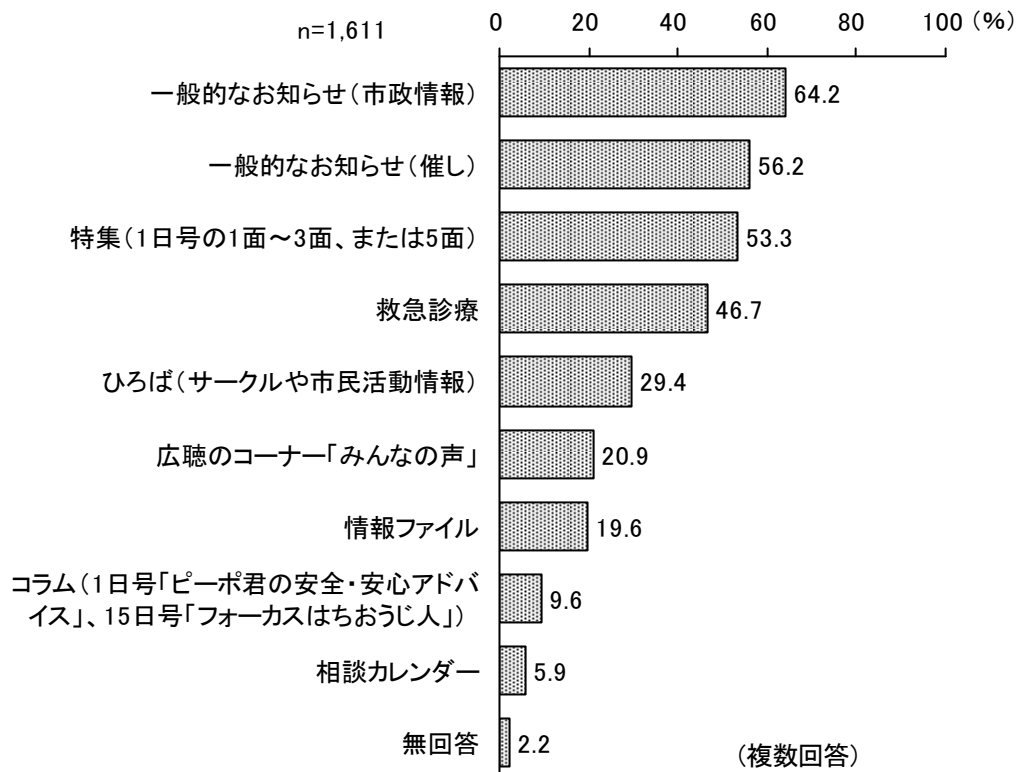
年齢別にみると、「よく読んでいる」の割合は年齢が高くなるにつれて増加し、65歳以上では4割弱(37.6%)となっている。また、「一通り目を通す」は30歳代以上の年齢ではいずれも5割を超えている。一方、「たまに読んでいる」は20歳代で4割強(41.5%)を占めている。(図4-2-2)

4-3 「広報はちおうじ」で主に読む部分

◇「一般のお知らせ（市政情報）」が6割台半ば

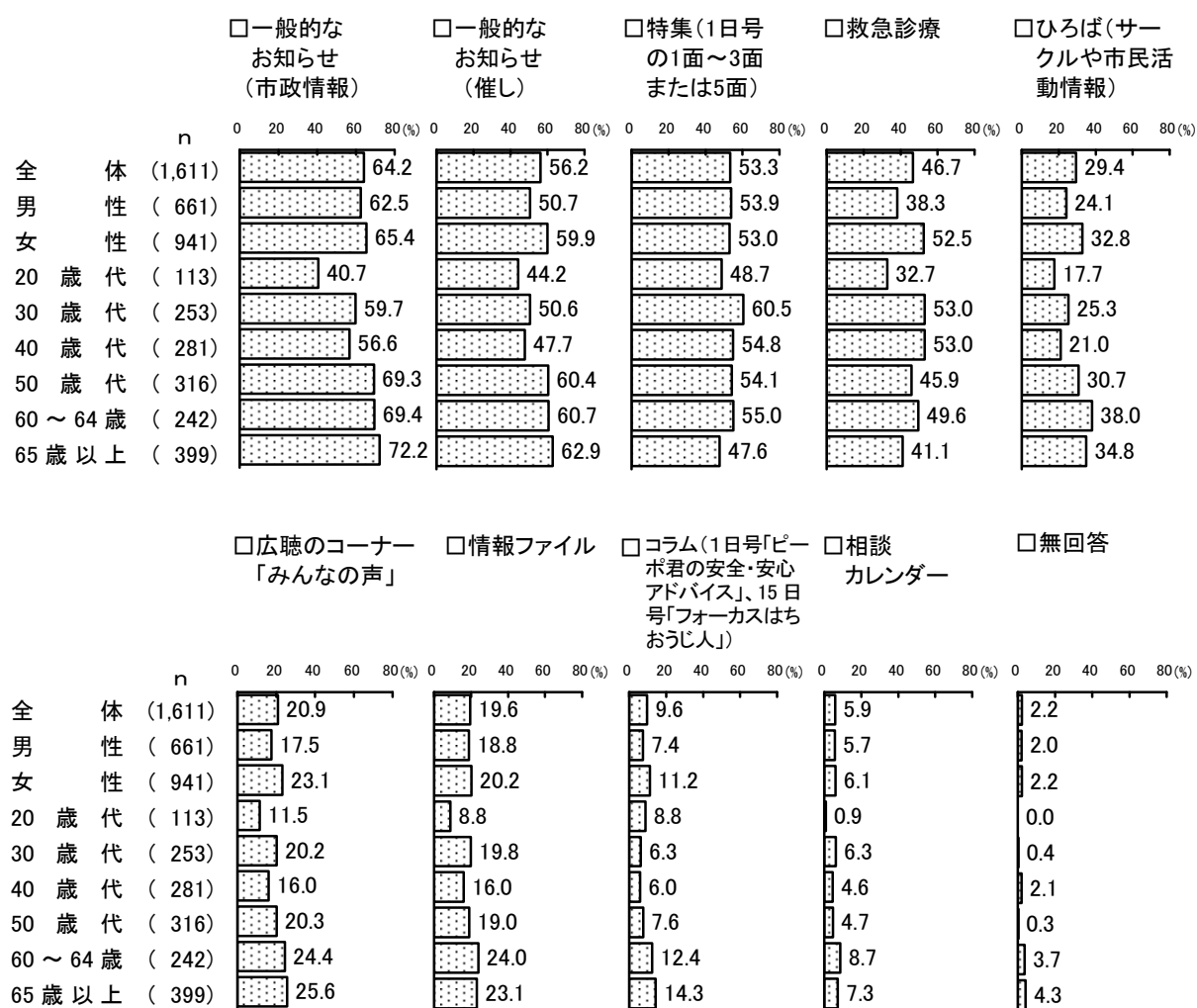
（問4-1で「よく読んでいる」「一通り目を通す」「たまに読んでいる」のいずれかをお答えの方に）
問4-1-1 「広報はちおうじ」の紙面は、特集や情報ファイル、ひろばなど複数のコーナーで構成しています。紙面の中で、主に読む部分を教えてください。（○はいくつでも）

図4-3-1



市の広報紙をどの程度読んでいるかで「よく読んでいる」、「一通り目を通す」、「たまに読んでいる」のいずれかを答えた人（1,611人）に、「広報はちおうじ」で主に読む部分を聞いたところ、「一般のお知らせ（市政情報）」が6割台半ば（64.2%）で最も高く、ついで「一般のお知らせ（催し）」（56.2%）、「特集（1日号の1面～3面、または5面）」（53.3%）、「救急診療」（46.7%）、「ひろば（サークルや市民活動情報）」（29.4%）と続いている。（図4-3-1）

図 4-3-2 「広報はちおうじ」で主に読む部分—性別・年齢別



性別にみると、「救急診療」では 14.2 ポイント、「一般的なお知らせ (催し)」では 9.2 ポイント、「ひろば (サークルや市民活動情報)」では 8.7 ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。

年齢別にみると、50 歳代以上では「一般的なお知らせ (市政情報)」はほぼ 7 割を超え、「一般的なお知らせ (催し)」についてもほぼ 6 割を超え高くなっている。一方、「特集 (1 日号の 1 面～3 面、または 5 面)」は 30 歳代でほぼ 6 割 (60.5%) と高くなっている。また、「救急診療」は 30 歳代と 40 歳代で 5 割強 (いずれも 53.0%) を占めている。(図 4-3-2)

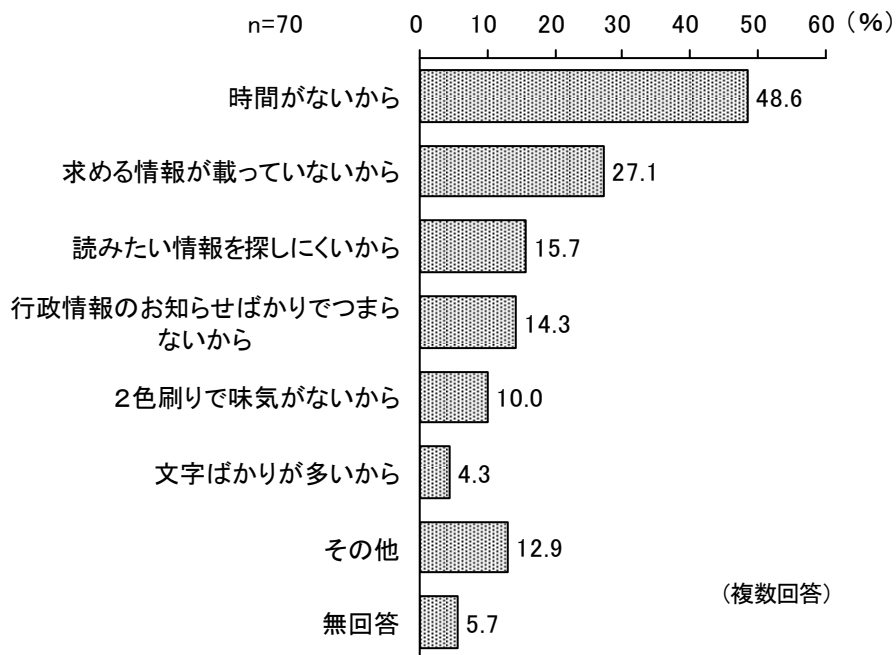
4-4 「広報はちおうじ」を読まない理由

◇「時間がないから」が5割弱

(問4-1で「ほとんど読まない」あるいは「まったく読まない」とお答えの方に)

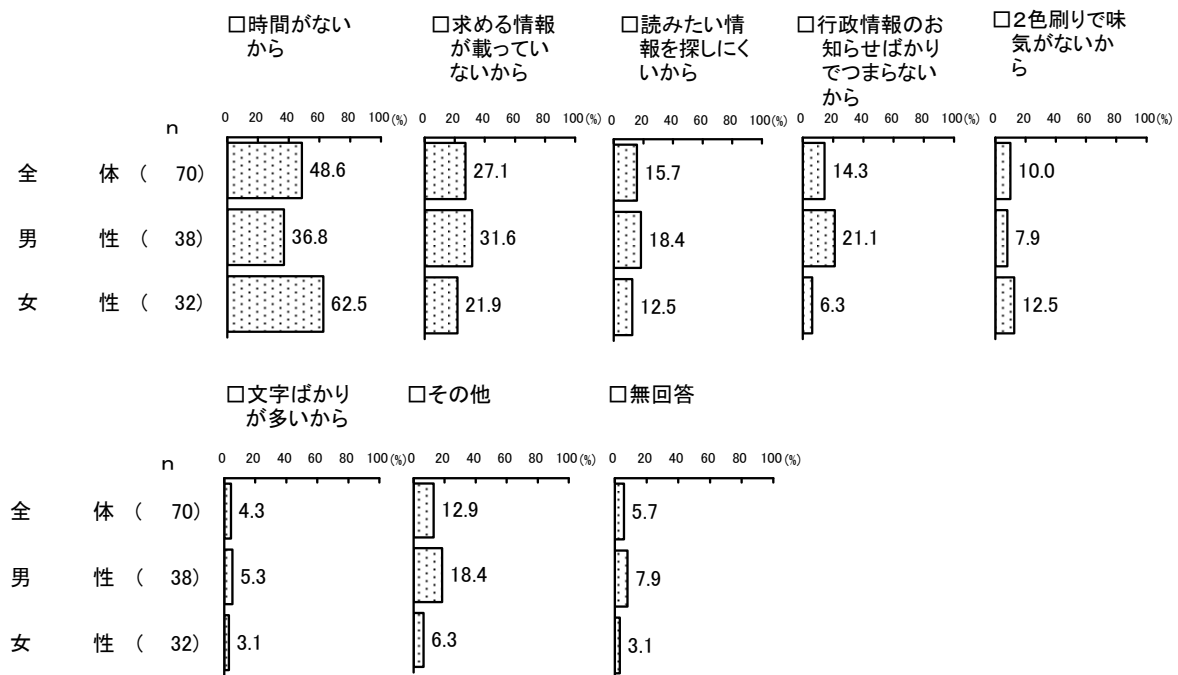
問4-1-2 「広報はちおうじ」を読まない理由を教えてください。(〇はいくつでも)

図4-4-1



市の広報紙をどの程度読んでいるかで「ほとんど読まない」または「まったく読まない」と答えた人(70人)に、「広報はちおうじ」を読まない理由を聞いたところ、「時間がないから」が5割弱(48.6%)で最も高く、ついで「求める情報が載っていないから」(27.1%)、「読みたい情報を探しにくいから」(15.7%)、「行政情報のお知らせばかりでつまらないから」(14.3%)と続いている。(図4-4-1)

図4-4-2 「広報はちおうじ」を読まない理由—性別



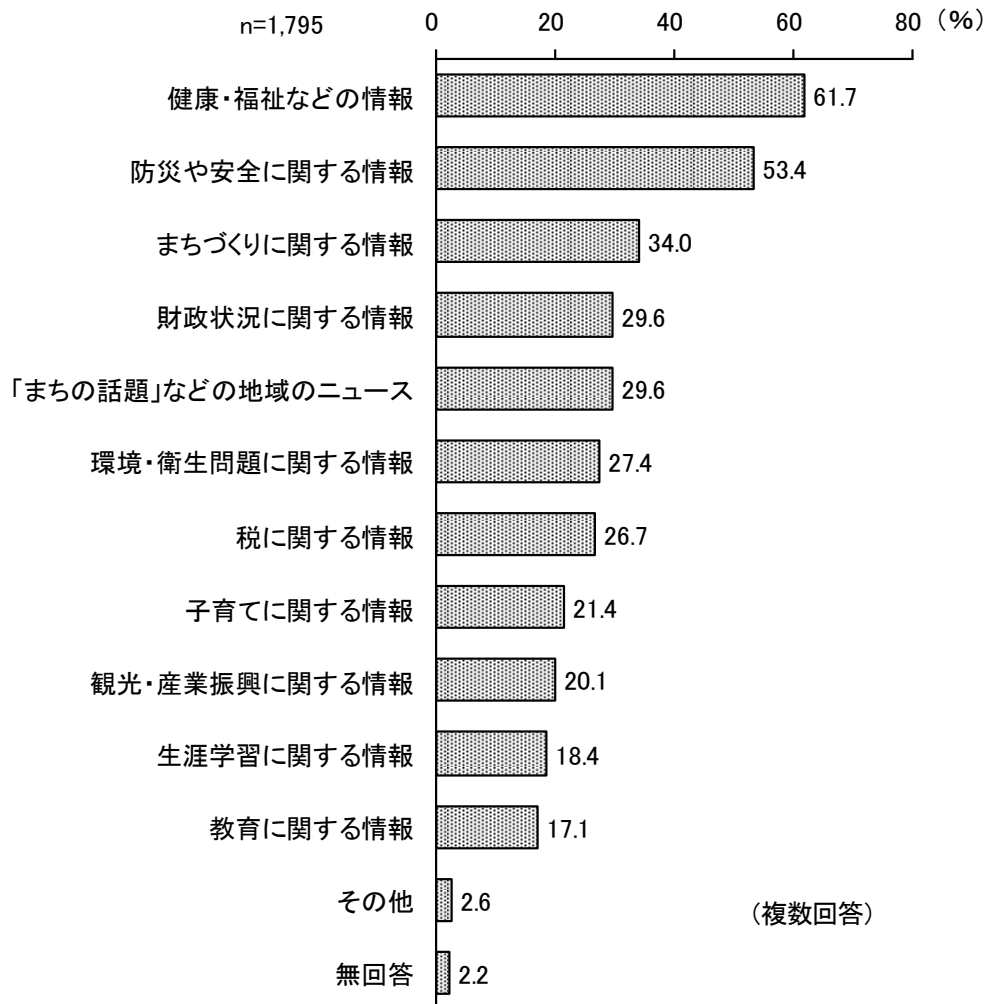
性別にみると、「時間がないから」は男女とも最も高く、とりわけ女性では6割強（62.5%）を占めている。「行政情報のお知らせばかりでつまらないから」は14.8ポイント、「求める情報が載っていないから」は9.7ポイント、それぞれ男性のほうが高くなっている。（図4-4-2）

4-5 「広報はちおうじ」で充実すべき記事

◇「健康・福祉などの情報」が6割強、ついで「防災や安全に関する情報」が5割強

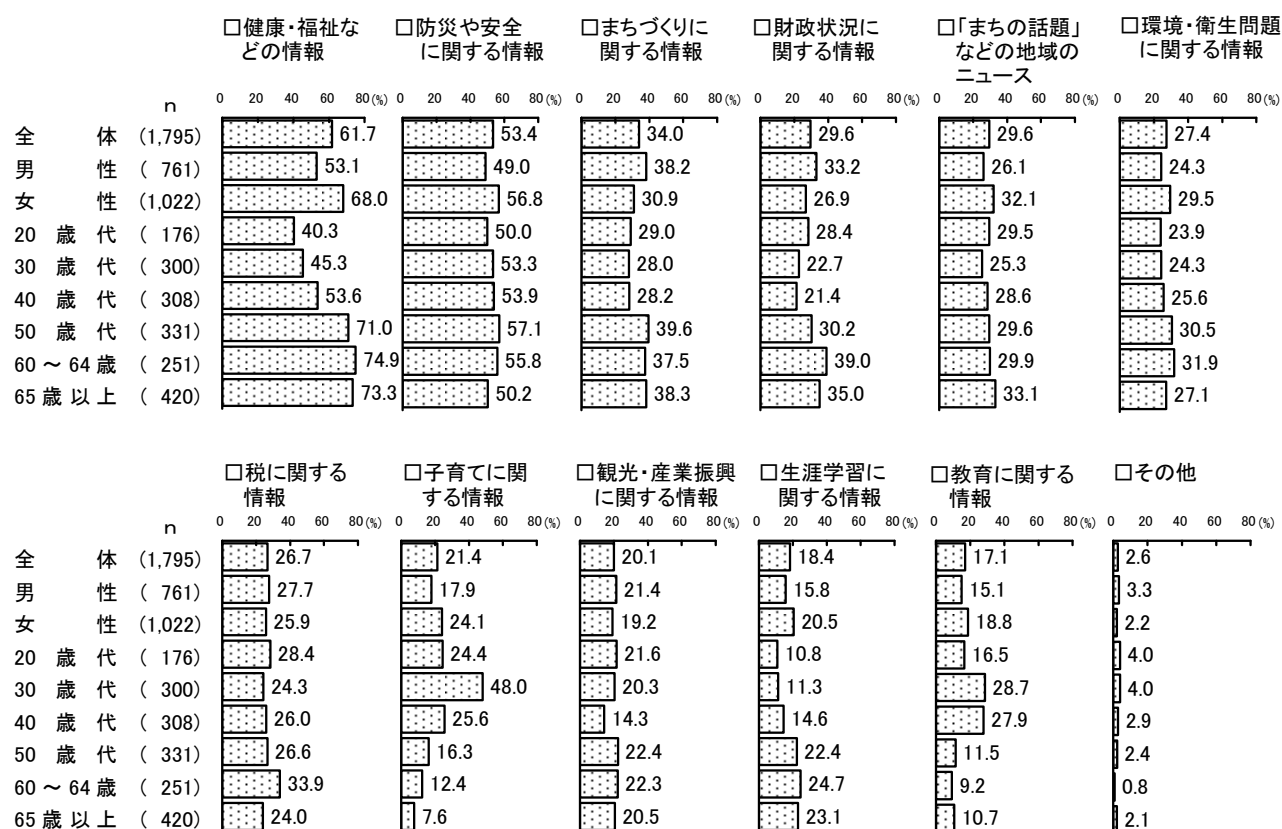
問5 「広報はちおうじ」の中で、今後どのような記事を充実させていくべきですか。(〇はいくつでも)

図4-5-1



「広報はちおうじ」の中で今後どのような記事を充実させていくべきかを聞いたところ、「健康・福祉などの情報」が6割強（61.7%）と高く、ついで「防災や安全に関する情報」（53.4%）、「まちづくりに関する情報」（34.0%）、「財政状況に関する情報」・「「まちの話題」などの地域のニュース」（いずれも同率の 29.6%）、「環境・衛生問題に関する情報」（27.4%）と続いている。（図4-5-1）

図４－５－２ 「広報はちおうじ」で充実すべき記事－性別・年齢別



性別にみると、「健康・福祉などの情報」は14.9ポイント、「防災や安全に関する情報」は7.8ポイント、それぞれ女性の方が高くなっている。逆に「まちづくりに関する情報」は7.3ポイント、「財政状況に関する情報」は6.3ポイント、それぞれ男性のほうが高い。

年齢別にみると、「健康・福祉などの情報」は概ね年齢が高くなるにつれて割合が増加する傾向にあり、50歳代以上では7割を超えて高くなっている。「防災や安全に関する情報」は、いずれの年代も5割を超えている。「まちづくりに関する情報」と「財政状況に関する情報」は、50歳代以上で3割を超えて他の年代と比べて高くなっている。「子育てに関する情報」は30歳代で5割弱（48.0%）と高くなっている。

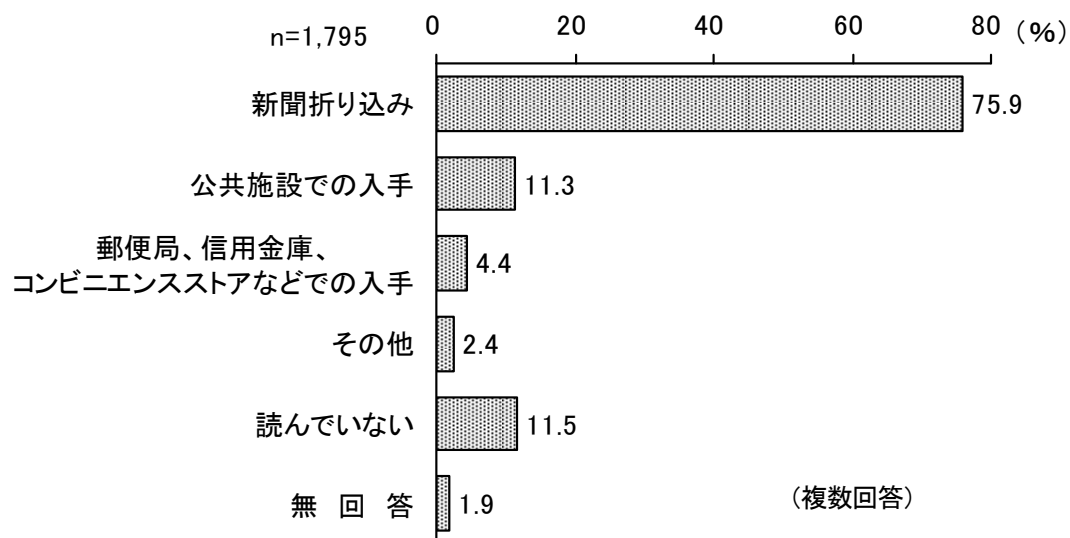
(図４－５－２)

4－6 「広報はちおうじ」の配布方法の変更前の入手方法

◇「新聞折り込み」が7割台半ばと突出

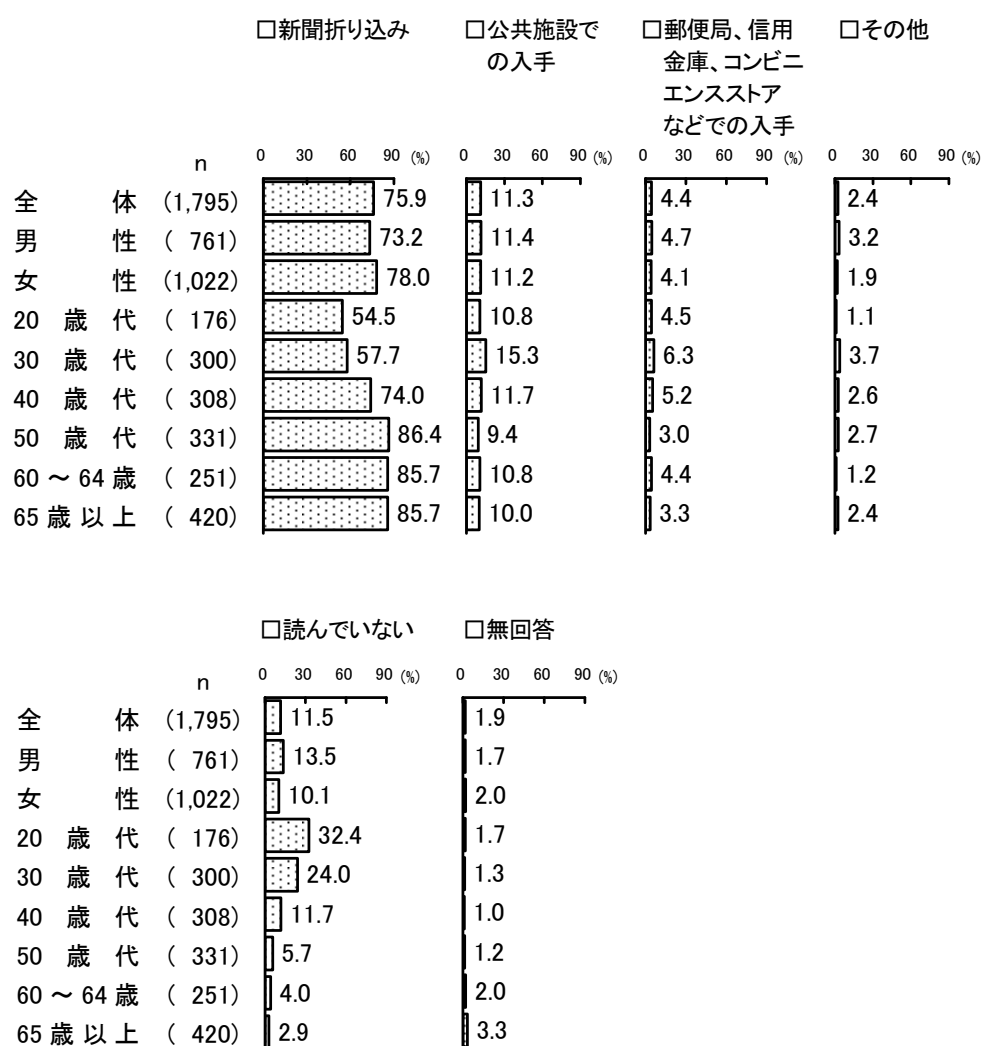
問6 「広報はちおうじ」は、昨年10月15日号から、新聞折り込みではなく、各ご家庭へ直接配布する方法へ変更しました。配布方法の変更前の入手方法を教えてください。（○はいくつでも）

図4－6－1



「広報はちおうじ」の配布方法の変更前の入手方法を聞いたところ、「新聞折り込み」が7割台半ば（75.9%）と高く、ついで「公共施設での入手」が1割強（11.3%）と続いている。（図4－6－1）

図 4-6-2 「広報はちおうじ」の配布方法の変更前の入手方法－性別・年齢別



性別にみると、「新聞折り込み」は女性のほうが 4.8 ポイント高くなっている。

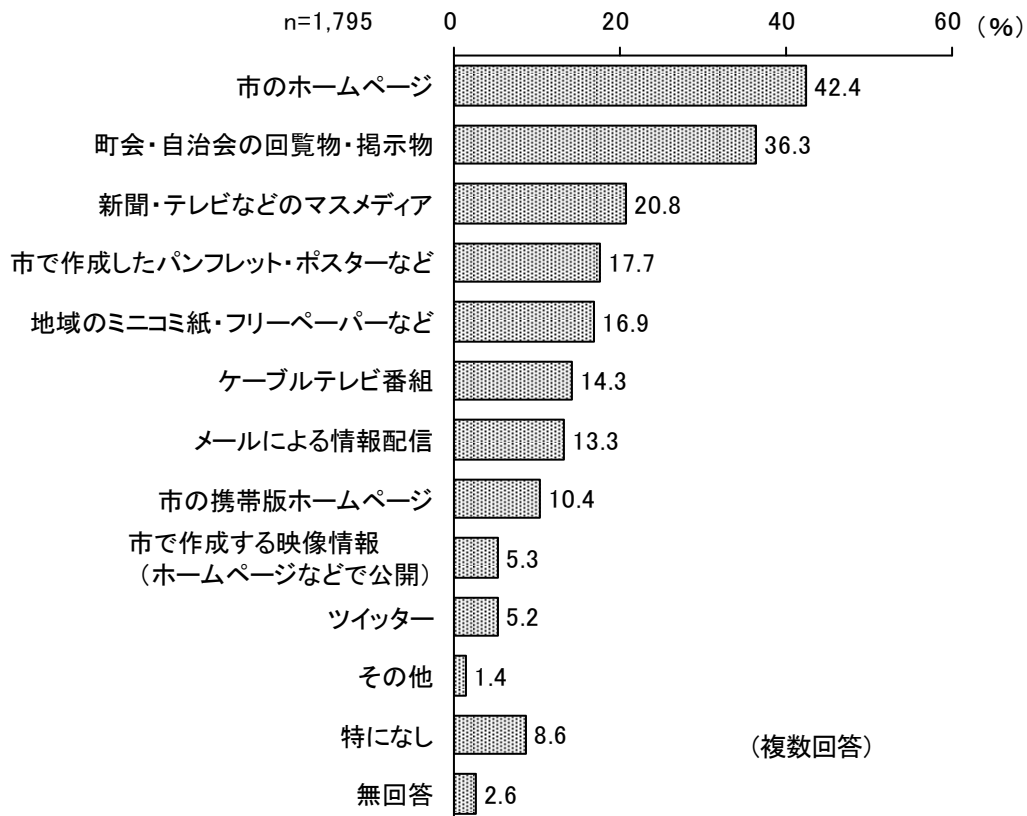
年齢別にみると、「新聞折り込み」が、50 歳代以上では 8 割台半ば以上と高くなっている。一方、「読んでいない」は年齢が低くなるにつれて高くなり、20 歳代で 3 割強（32.4%）となっている。（図 4-6-2）

4-7 「市政に関する情報」の発信で力を入れるべき方法

◇「市のホームページ」が4割強、ついで「町内・自治会の回覧物・掲示物」が4割弱

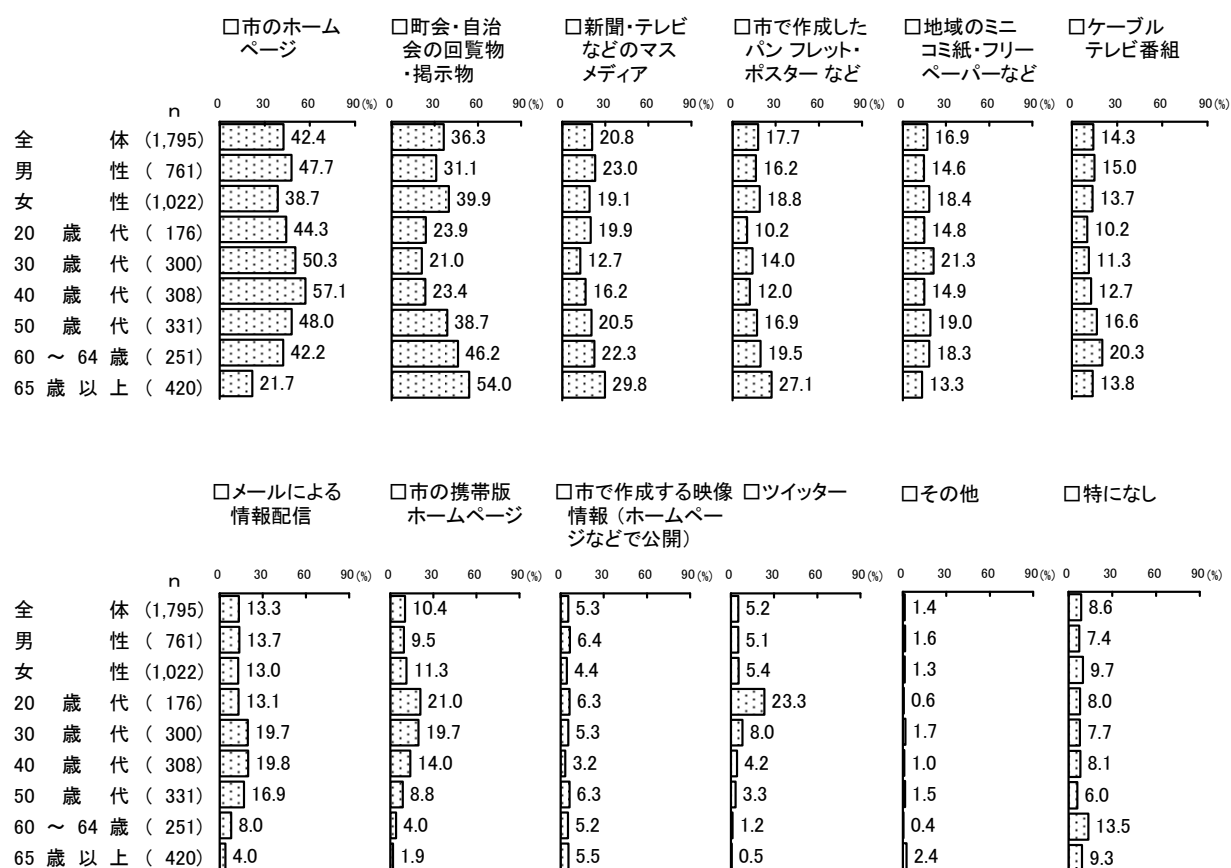
問7 「市政に関する情報」を発信する方法として、広報紙以外で今後はどのような方法に力を入れるべきだとお考えですか。（〇はいくつでも）

図4-7-1



「市政に関する情報」を発信する方法として、広報紙以外で今後はどのような方法に力を入れるべきかを聞いたところ、「市のホームページ」が4割強（42.4%）と最も高く、ついで「町会・自治会の回覧物・掲示物」（36.3%）、「新聞・テレビなどのマスメディア」（20.8%）、「市で作成したパンフレット・ポスターなど」（17.7%）と続いている。（図4-7-1）

図 4-7-2 「市政に関する情報」の発信で力を入れるべき方法－性別・年齢別



性別にみると、「市のホームページ」は男性のほうが 9.0 ポイント高い一方、「町内・自治会の回覧物・掲示物」は女性のほうが 8.8 ポイント高くなっている。

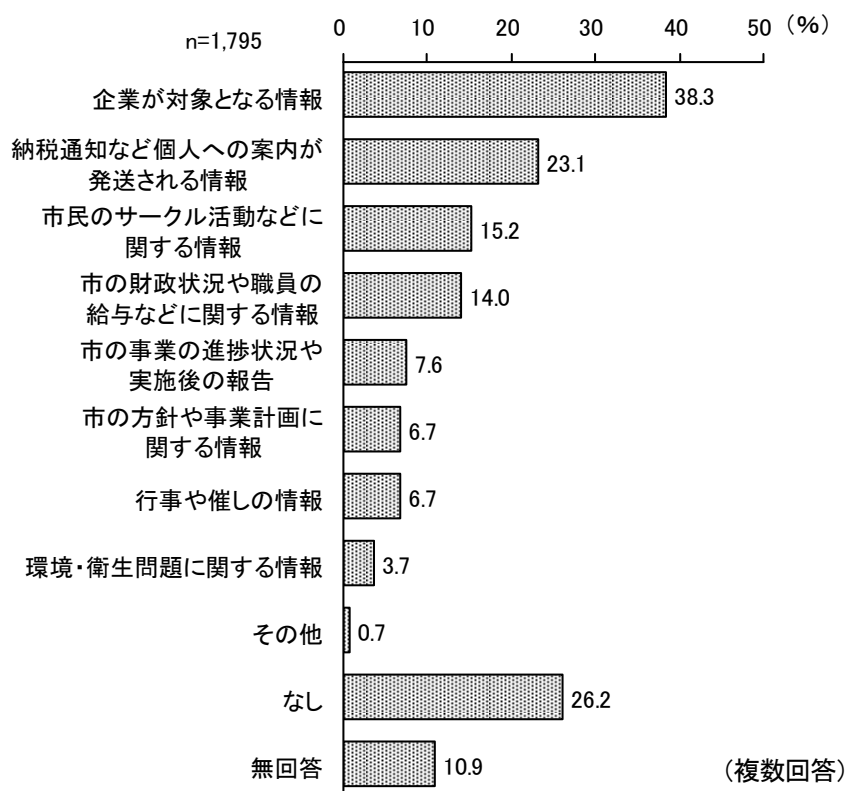
年齢別にみると、「市のホームページ」は 30 歳代と 40 歳代で 5 割を超えて高いが、65 歳以上は 2 割強 (21.7%) と低くなっている。一方、「町内・自治会の回覧物・掲示物」は 65 歳以上で 5 割台半ば (54.0%) と高いが、20 歳代～40 歳代では 2 割強にとどまっている。なお、20 歳代では「ツイッター」(23.3%) と「市の携帯版ホームページ」(21.0%) が 2 割を超えている。(図 4-7-2)

4－8 「広報はちおうじ」で省略してもよいと思う情報

◇「企業が対象となる情報」が4割弱

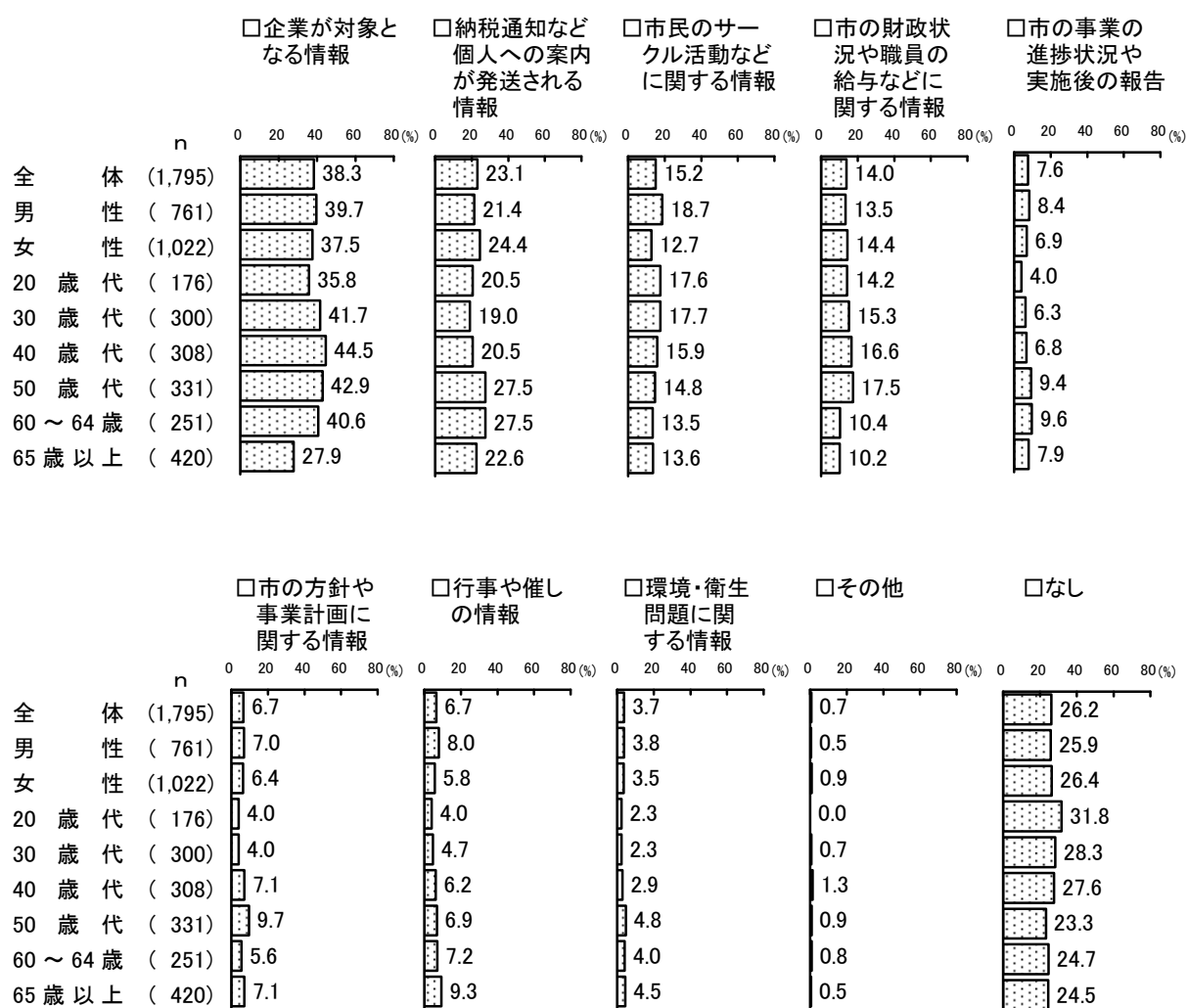
問8 ホームページでの情報発信を充実化することで、紙面に限りのある広報紙での詳細な説明は省略してもよいと思われる情報を教えてください。（○はいくつでも）

図4－8－1



ホームページでの情報発信を充実化することで、紙面に限りのある広報紙での詳細な説明は省略してもよいと思われる情報を聞いたところ、「企業が対象となる情報」が4割弱（38.3%）と高く、ついで「納税通知など個人への案内が發送される情報」（23.1%）、「市民のサークル活動などに関する情報」（15.2%）、「市の財政状況や職員の給与などに関する情報」（14.0%）と続いている。（図4－8－1）

図４－８－２ 「広報はちおうじ」で省略してもよいと思う情報－性別・年齢別



性別にみると、「市民のサークル活動などに関する情報」は男性のほうが6.0ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「企業が対象となる情報」は30歳代～64歳で4割を超えて高くなっている。

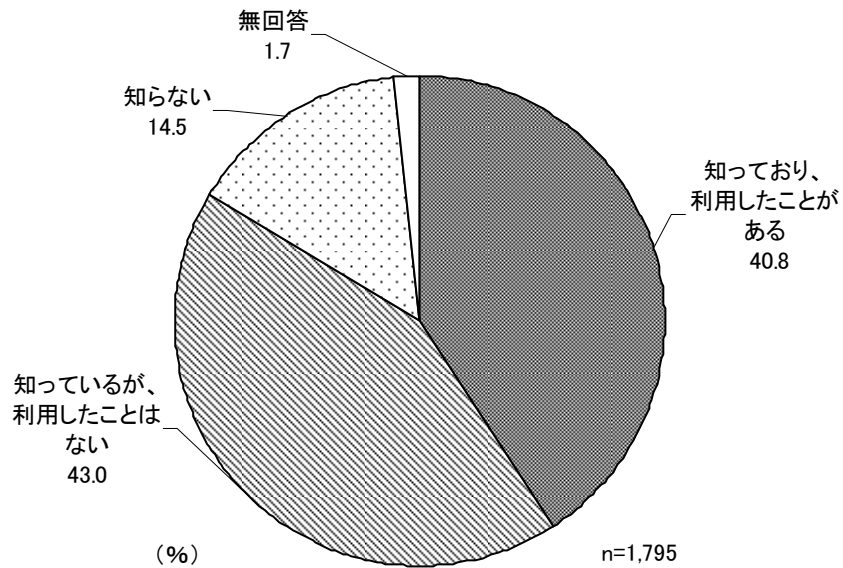
(図４－８－２)

4-9 市のホームページの認知度・利用状況

◇「知っているが、利用したことはない」が4割強

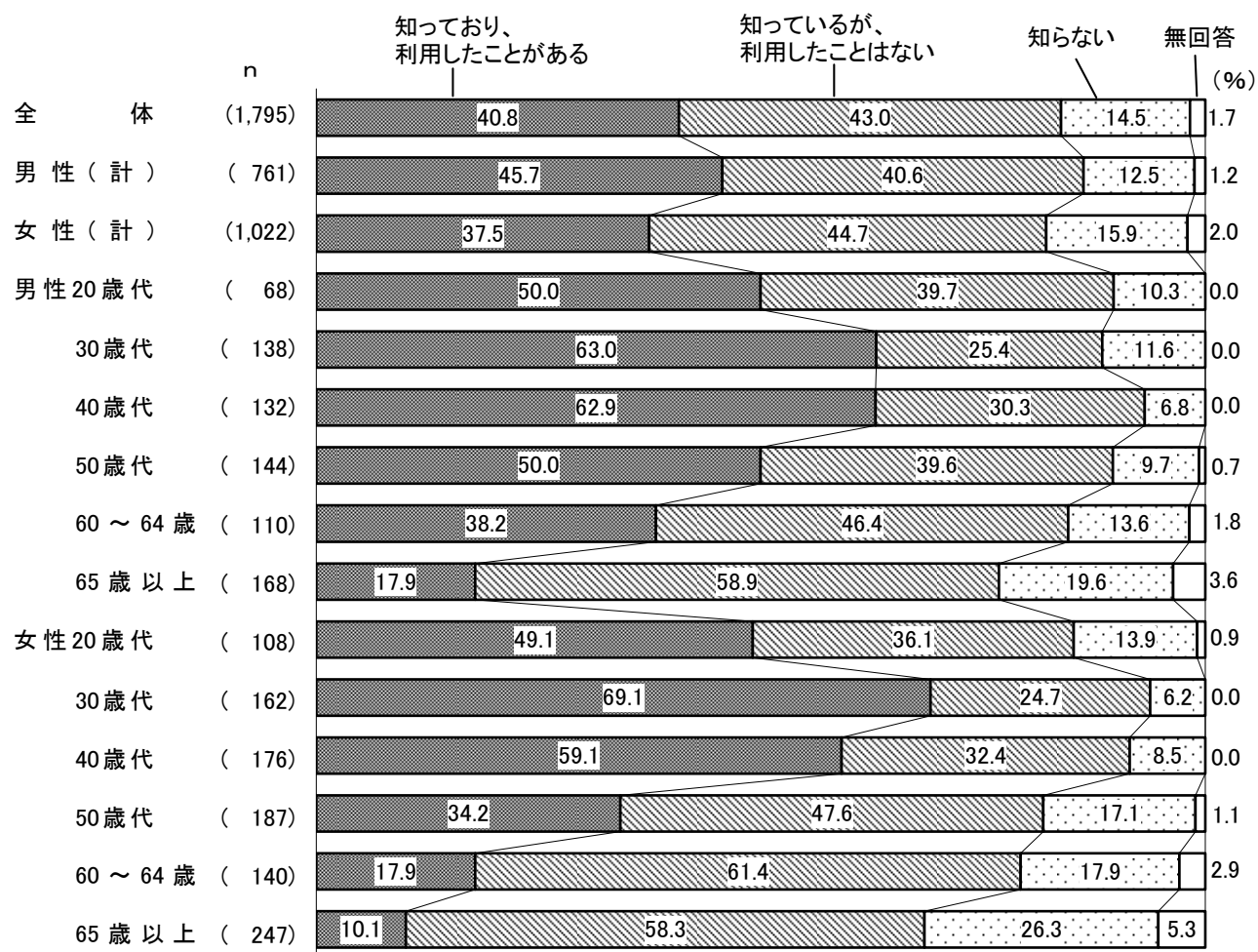
問9 あなたは、市のホームページがあることを知っていますか。(○は1つだけ)

図4-9-1



市のホームページの認知度と利用状況について聞いたところ、「知っているが、利用したことはない」が4割強(43.0%)、「知っており、利用したことがある」がほぼ4割(40.8%)、「知らない」が1割台半ば(14.5%)となっている。(図4-9-1)

図 4-9-2 市のホームページの認知度・利用状況一性・年齢別



性別にみると、「知っている、利用したことがある」が男性では4割台半ば（45.7%）で、女性よりも8.2ポイント高くなっている。

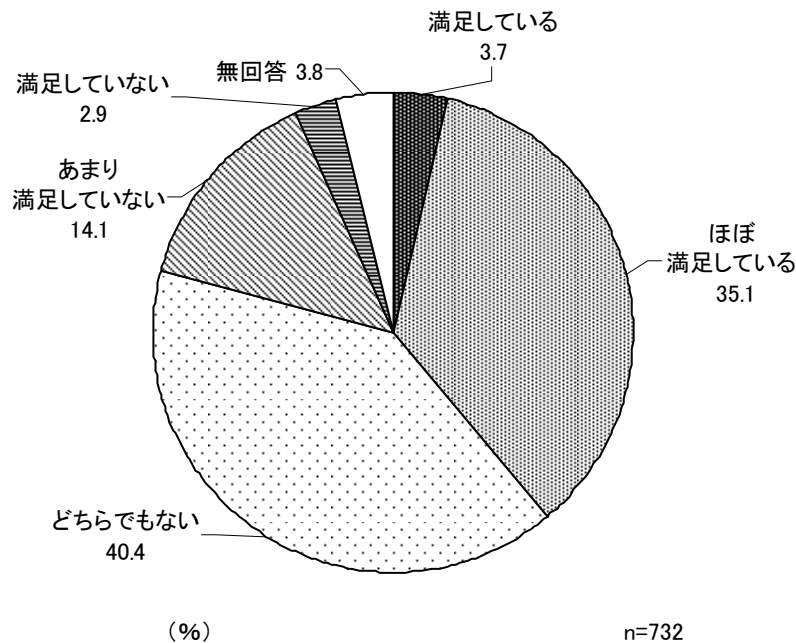
性・年齢別にみると、「知っている、利用したことがある」は男性の30歳代と40歳代、女性30歳代で6割を超えて高くなっている。（図4-9-2）

4-10 市のホームページの満足度

◇「どちらでもない」がほぼ4割、次いで『満足』が4割弱

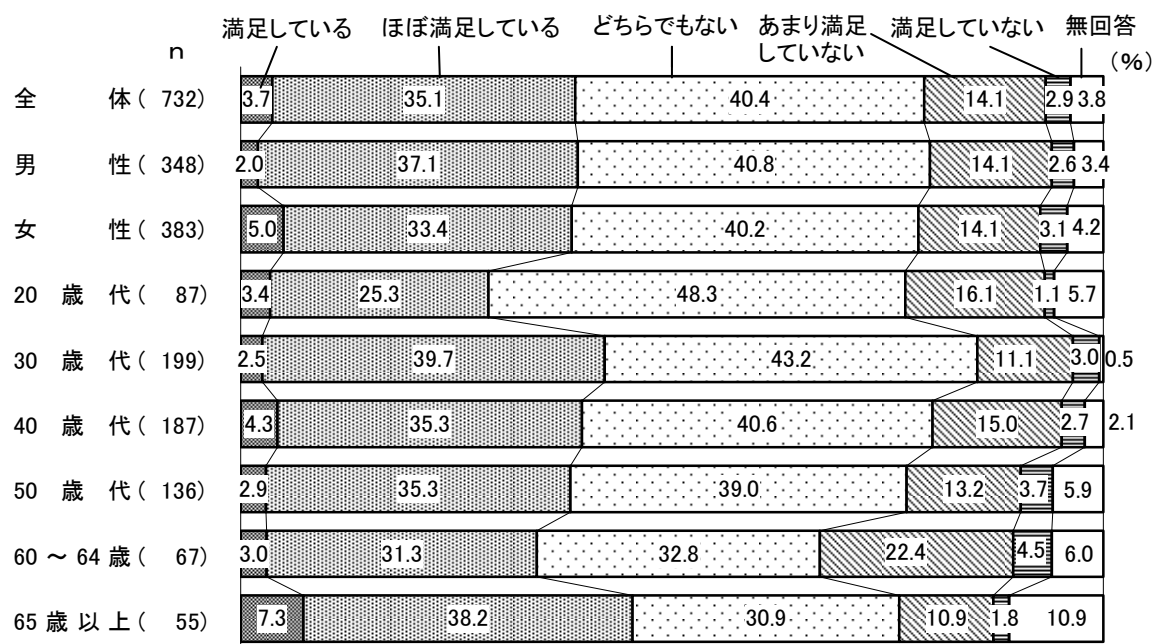
(問9で「知っており、利用したことがある」とお答えの方に)
問9-1 あなたは、市のホームページに満足していますか。(○は1つだけ)

図4-10-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っており、利用したことがある」と答えた人(732人)に、満足度について聞いたところ、「どちらでもない」がほぼ4割ともっとも高く、次いで「満足している」(3.7%)と「ほぼ満足している」(35.1%)を合わせた『満足』が4割弱(38.8%)となっている。一方、「あまり満足していない」(14.1%)と「満足していない」(2.9%)を合わせた『不満』は2割弱(17.0%)となっている。(図4-10-1)

図4-10-2 市のホームページの満足度－性別・年齢別



性別にみると、「満足している」では男性のほうが3.0ポイント高くなっているが、『満足』としては大きな差はみられない。

年齢別にみると、『満足』は65歳以上で5割台半ば（45.5%）と最も高く、20歳代で3割弱（28.7%）と最も低くなっている。（図4-10-2）

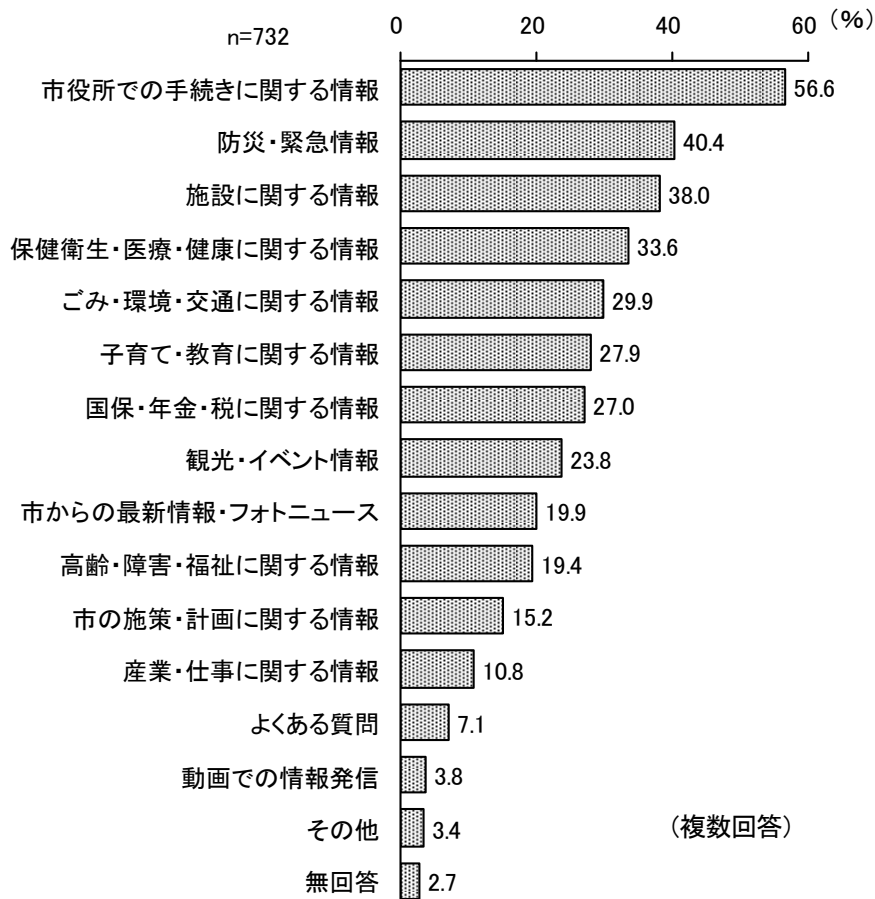
4-11 市のホームページで充実して欲しい情報

◇「市役所での手続きに関する情報」が6割弱

(問9で「知っており、利用したことがある」とお答えの方に)

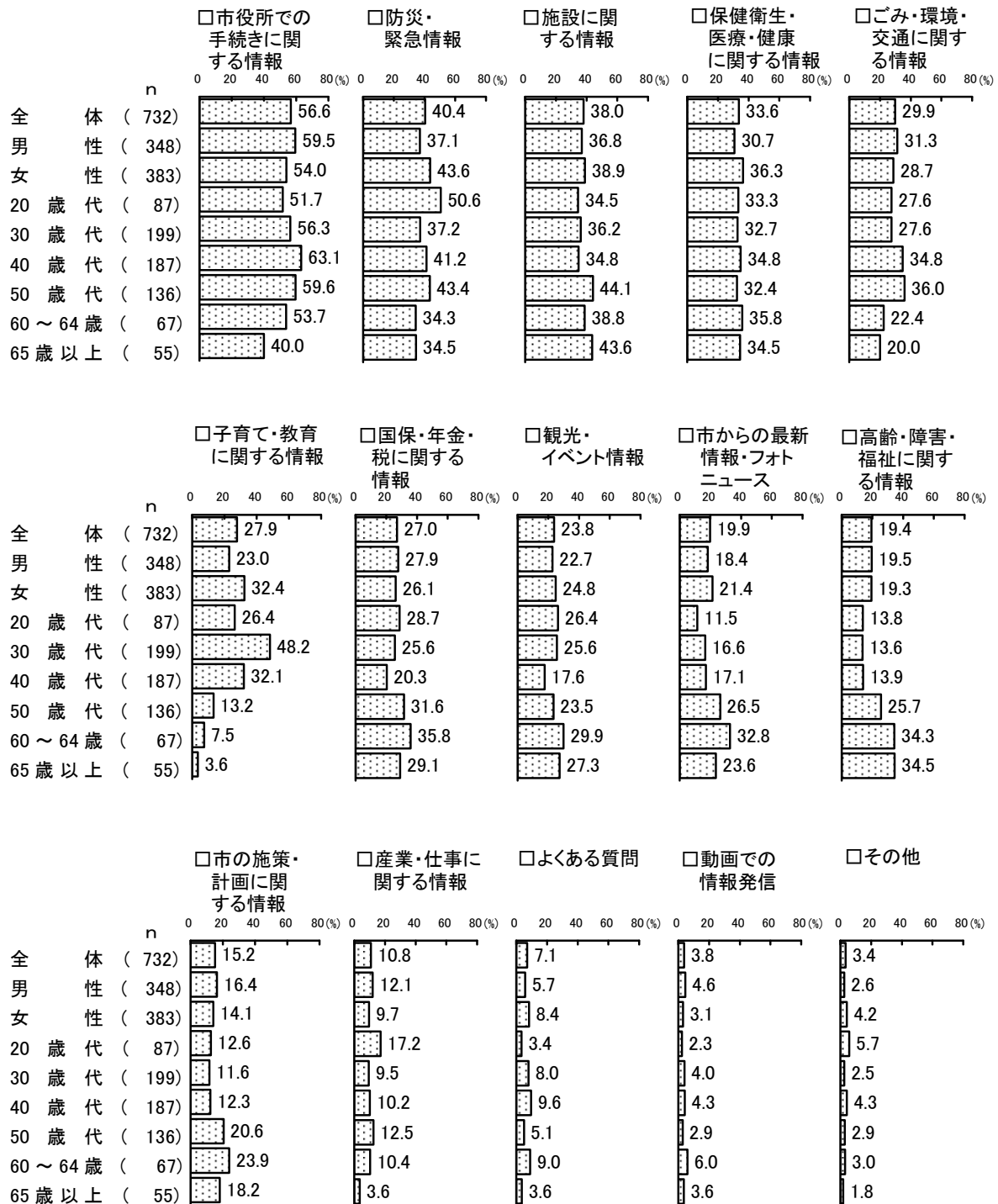
問9-2 あなたは、市のホームページでどのような情報を充実して欲しいですか。(○はいくつでも)

図4-11-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っており、利用したことがある」と答えた人(732人)に、どのような情報を充実して欲しいかについて聞いたところ、「市役所での手続きに関する情報」が6割弱(56.6%)と最も高く、ついで「防災・緊急情報」(40.4%)、「施設に関する情報」(38.0%)、「保健衛生・医療・健康に関する情報」(33.6%)と続いている。(図4-11-1)

図4-11-2 市のホームページで充実して欲しい情報－性別・年齢別



性別にみると、「子育て・教育に関する情報」では9.4ポイント、「防災・緊急情報」では6.5ポイント、「保健衛生・医療・健康に関する情報」では5.6ポイント、それぞれ女性のほうが高くなっている。一方、「市役所での手続きに関する情報」では男性のほうが5.5ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「市役所での手続きに関する情報」は40歳代で6割強（63.1%）と高く、「防災・緊急情報」は20歳代でほぼ5割（50.6%）と高くなっている。「子育て・教育に関する情報」は30歳代で5割弱（48.2%）と高くなっている。（図4-11-2）

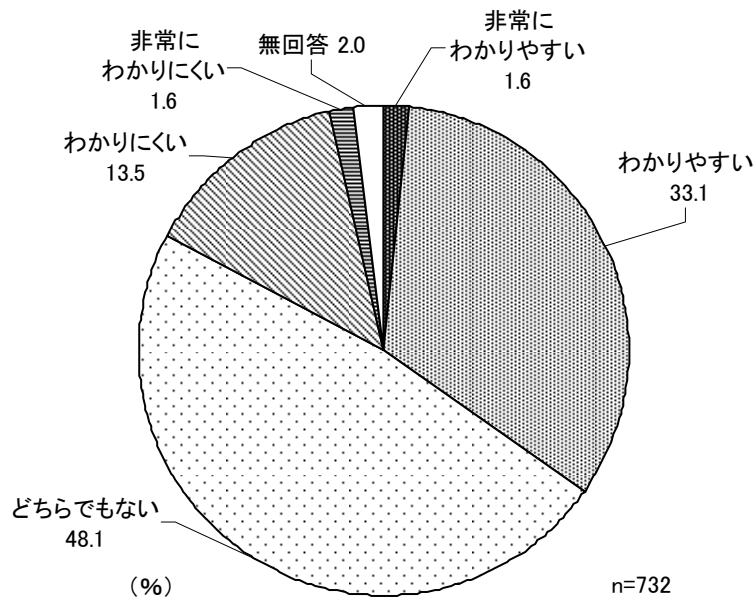
4-12 市のホームページの内容に関する評価

◇「どちらでもない」が5割弱

(問9で「知っており、利用したことがある」とお答えの方に)

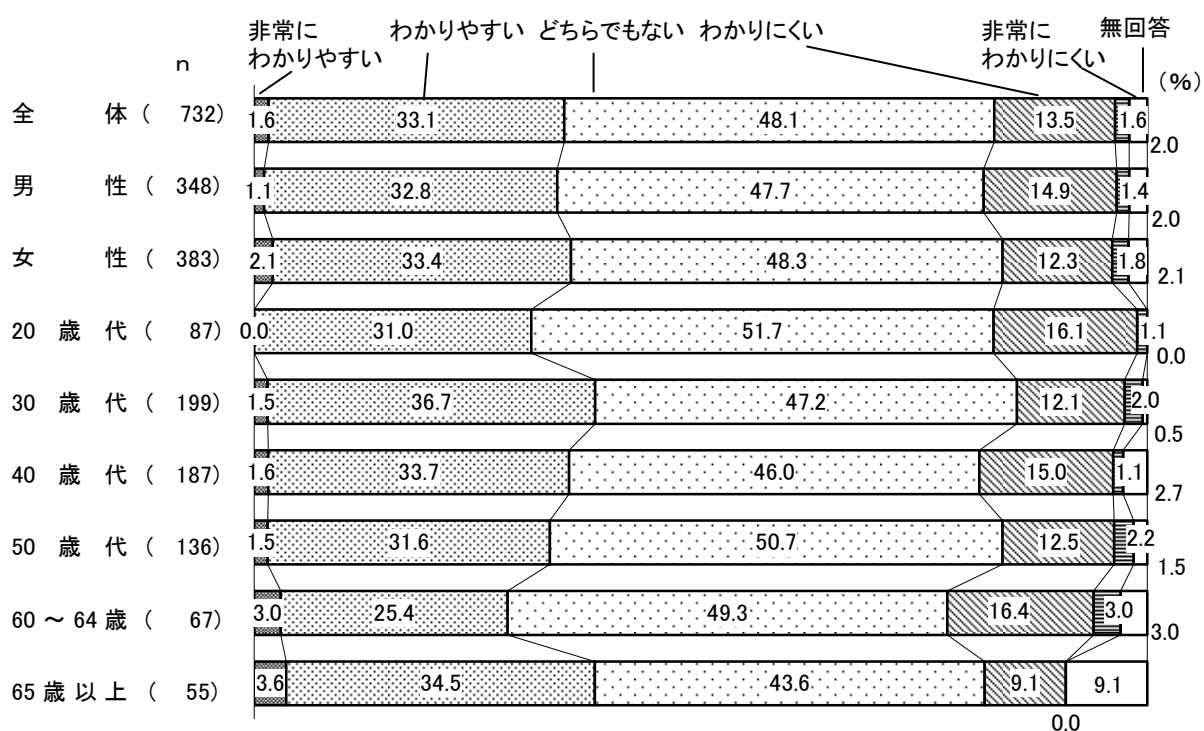
問9-3 市のホームページの内容はわかりやすいですか。(○は1つだけ)

図4-12-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っており、利用したことがある」と答えた人(732人)に、市のホームページの内容に関する評価について聞いたところ、「どちらでもない」が5割弱(48.1%)を占めている。「非常にわかりやすい」(1.6%)と「わかりやすい」(33.1%)を合わせた『わかりやすい』は3割台半ば(34.7%)であり、「わかりにくい」(13.5%)と「非常にわかりにくい」(1.6%)を合わせた『わかりにくい』は1割台半ば(15.1%)となっている。(図4-12-1)

図４－１２－２ 市のホームページの内容に関する評価－性別・年齢別



性別には大きな差はみられない。

年齢別にみると、『わかりやすい』は30歳代（38.2%）と65歳以上（38.1%）で4割弱と高く、60～64歳で3割弱（28.4%）と最も低くなっている。（図４－１２－２）

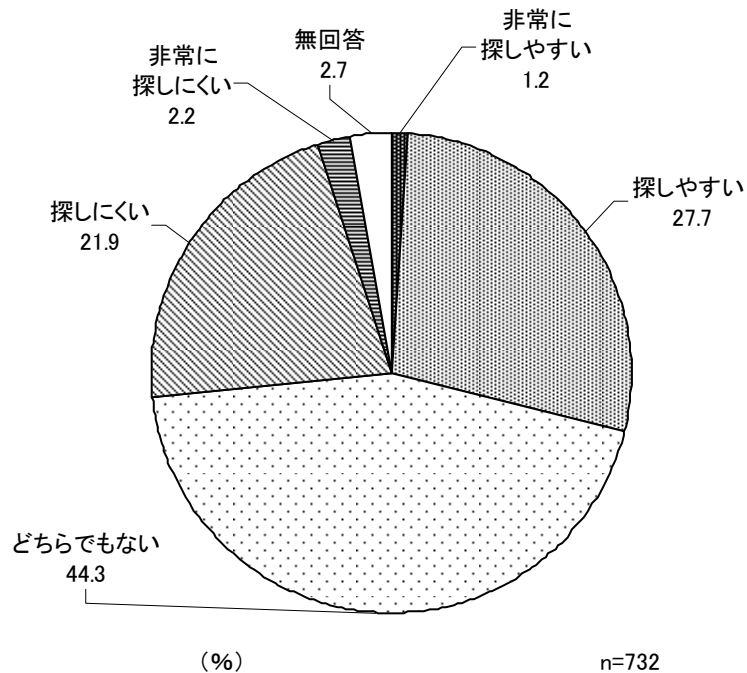
4-13 市のホームページから欲しい情報の探しやすさ

◇「どちらでもない」が4割台半ば

(問9で「知っており、利用したことがある」とお答えの方に)

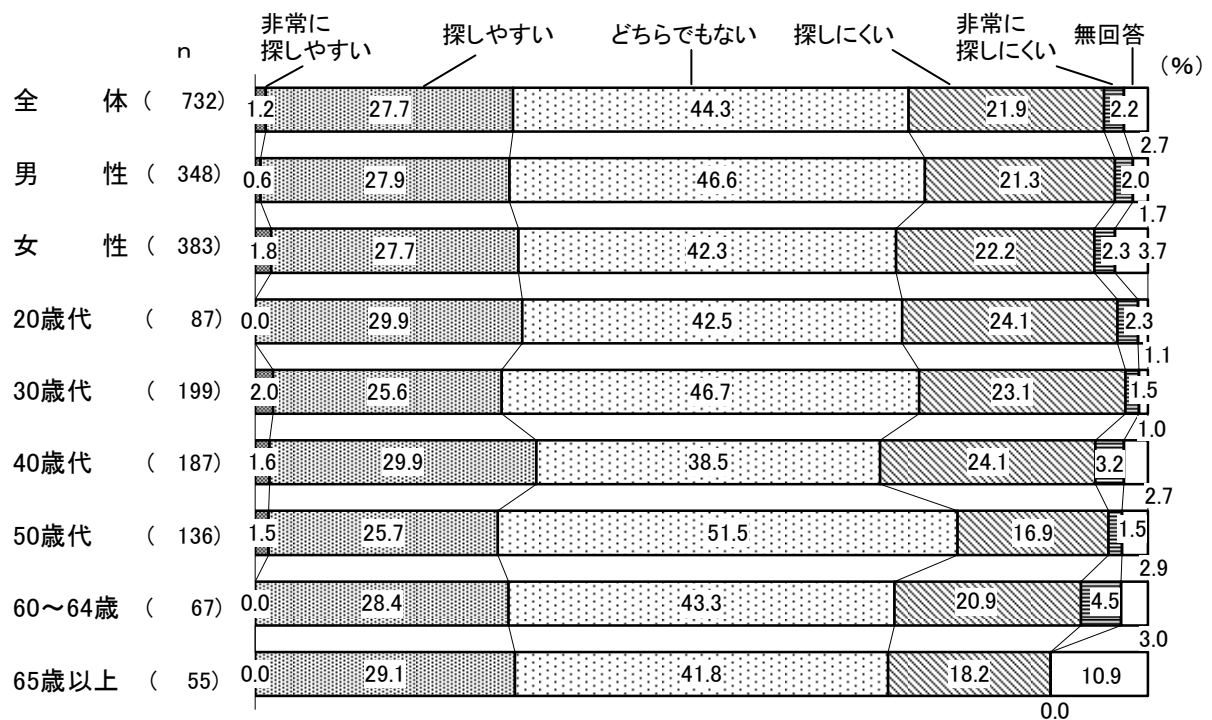
問9-4 ホームページから欲しい情報は探しやすいですか。(○は1つだけ)

図4-13-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っており、利用したことがある」と答えた人(732人)に、市のホームページから欲しい情報は探しやすいかについて聞いたところ、「どちらでもない」が4割台半ば(44.3%)である。「非常に探しやすい」(1.2%)と「探しやすい」(27.7%)を合わせた『探しやすい』は3割弱(28.9%)であり、「探しにくい」(21.9%)と「非常に探しにくい」(2.2%)を合わせた『探しにくい』は2割台半ば(24.1%)となっている。(図4-13-1)

図 4-13-2 市のホームページから欲しい情報の探しやすさ－性別・年齢別



性別にみると、「どちらでもない」は男性のほうが4.3ポイント高くなっている。

年齢別にみると、『探しやすい』は40歳代で3割強（31.5%）とやや高くなっている。（図4-13-2）

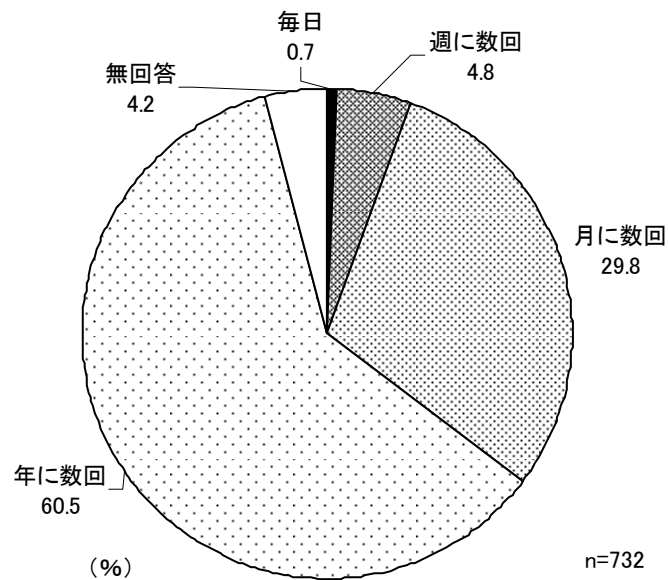
4-14 市のホームページの利用頻度

◇「年に数回」がほぼ6割

(問9で「知っており、利用したことがある」とお答えの方に)

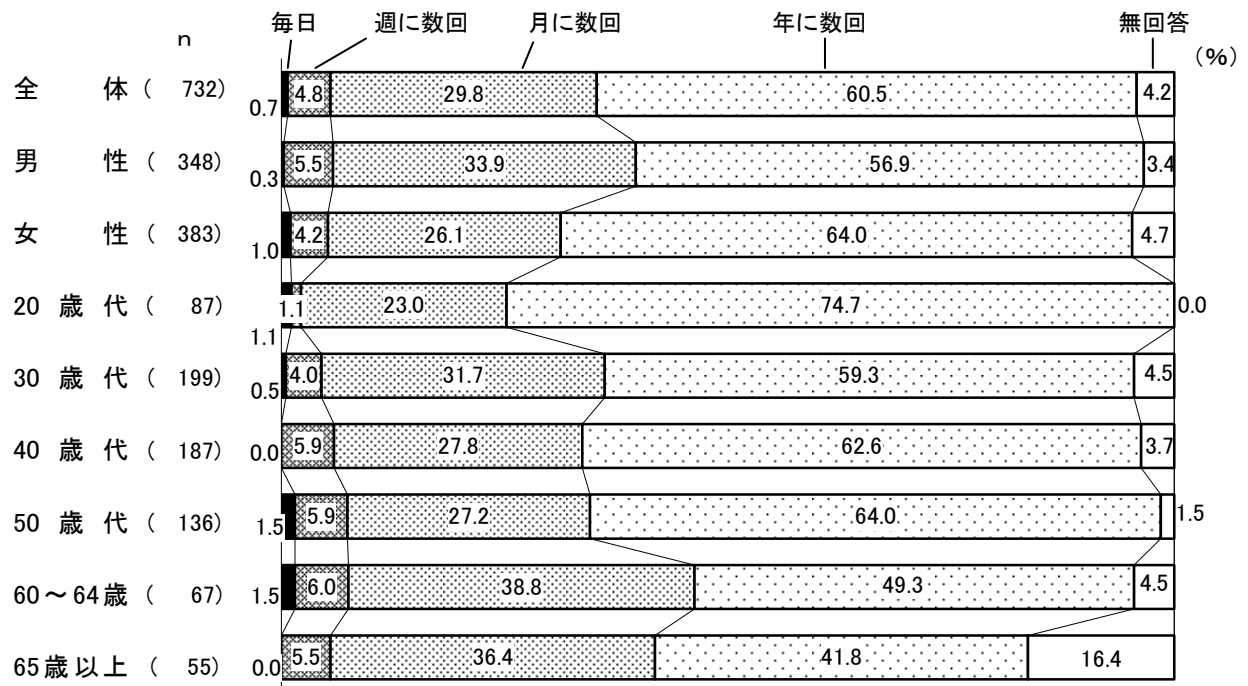
問9-5 市政に関する情報をホームページから得ている方に伺います。市の公式ホームページをどの程度利用しますか。(○は1つだけ)

図4-14-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っており、利用したことがある」と答えた人(732人)に、市のホームページをどの程度利用するかについて聞いたところ、「年に数回」がほぼ6割(60.5%)と最も高く、ついで「月に数回」(29.8%)、「週に数回」(4.8%)、「毎日」(0.7%)と続いている。(図4-14-1)

図 4-14-2 市のホームページの利用頻度－性別・年齢別



性別にみると、「毎日」「週に数回」「月に数回」の合計は男性のほうが8.4ポイント高くなっている。

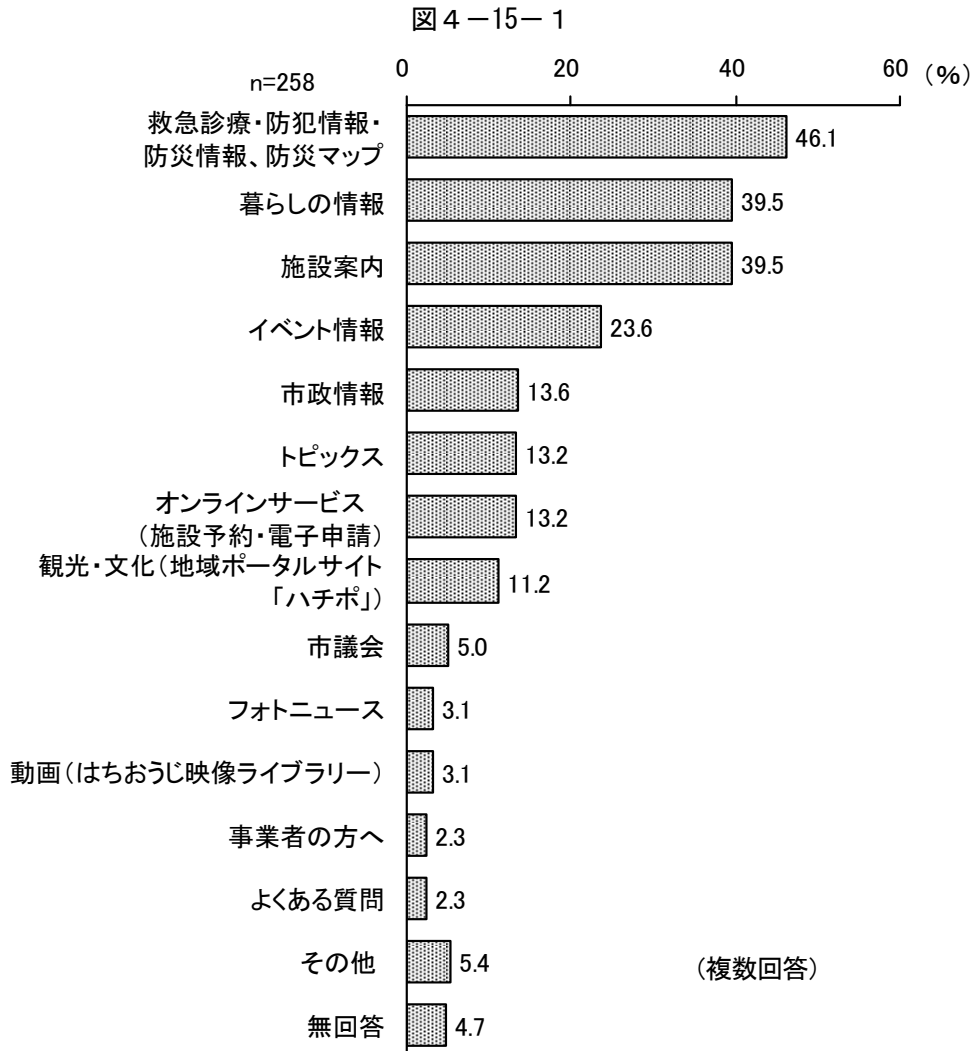
年齢別にみると、「毎日」「週に数回」「月に数回」の合計は60～64歳で5割弱（46.3%）と高くなっている。一方、「年に数回」は20歳代で7割台半ば（74.7%）を占めている。（図4-14-2）

4-15 市のホームページでよく見る情報

◇「救急診療・防犯情報・防災情報・防災マップ」が5割弱

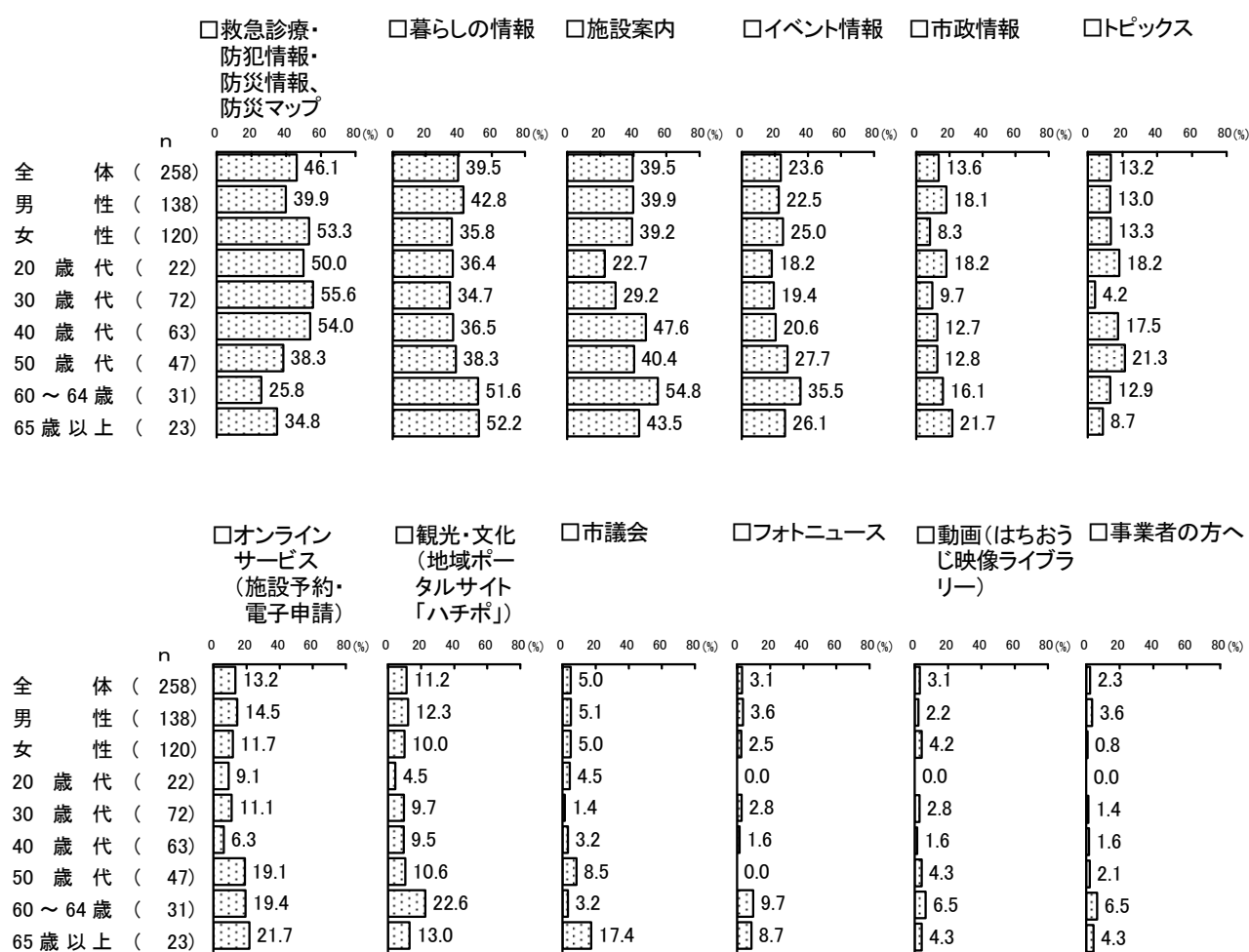
(問9-5で「毎日」「週に数回」「月に数回」のいずれかをお答えの方に)

問9-5-1 よく見る情報はどこですか。(〇はいくつでも)



市のホームページをどの程度利用するかで「毎日」「週に数回」「月に数回」のいずれかを答えた人(258人)に、市のホームページでよく見る情報について聞いたところ、「救急診療・防犯情報・防災情報、防災マップ」が5割弱(46.1%)と最も高く、ついで「暮らしの情報」・「施設案内」(いずれも同率の39.5%)、「イベント情報」(23.6%)と続いている。(図4-15-1)

図4-15-2 市のホームページでよく見る情報－性別・年齢別（上位12項目）



性別にみると、「救急診療・防犯情報・防災情報、防災マップ」は女性のほうが13.4ポイント高く、「市政情報」は9.8ポイント、「暮らしの情報」は7.0ポイント男性のほうが高くなっている。

年齢別にみると、「救急診療・防犯情報・防災情報、防災マップ」は20歳代～40歳代、「暮らしの情報」は60歳以上で5割を超えて高くなっている。「施設案内」は60～64歳で5割台半ば（54.8%）と高くなっている。（図4-15-2）

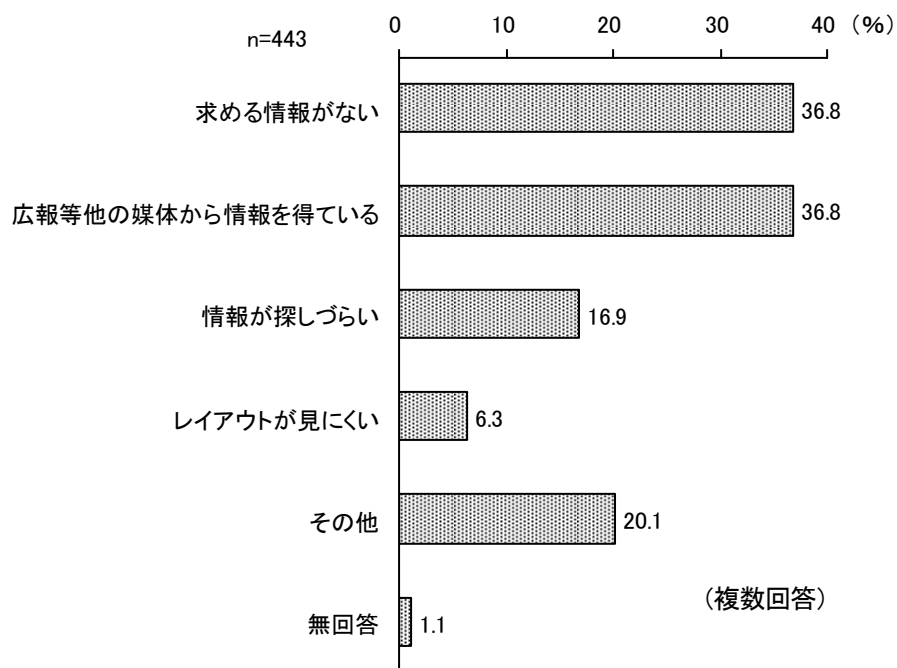
4-16 市のホームページを見ない理由

◇「求める情報がない」と「広報等他の媒体から情報を得ている」が4割弱

(問9-5で「年に数回」とお答えの方に)

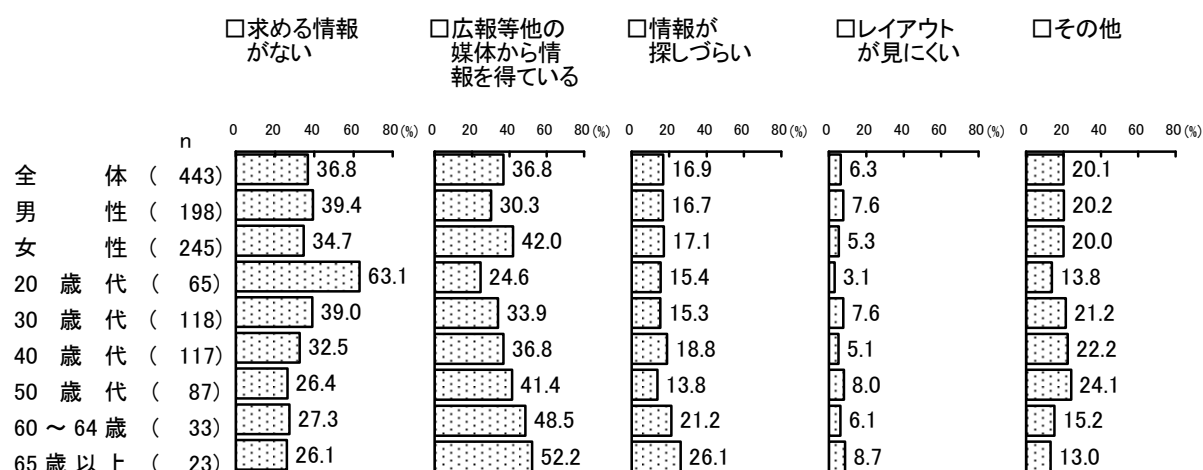
問9-5-2 見ない理由は何ですか。(○はいくつでも)

図4-16-1



市のホームページをどの程度利用するかで「年に数回」と答えた人(443人)に、市のホームページを見ない理由について聞いたところ、「求める情報がない」と「広報等他の媒体から情報を得ている」が4割弱(いずれも同率の36.8%)と最も高く、ついで「情報が探しづらい」(16.9%)、「レイアウトが見にくい」(6.3%)と続いている。(図4-16-1)

図 4-16-2 市のホームページを見ない理由－性別・年齢別



性別にみると、「求める情報がない」は男性のほうが 4.7 ポイント、「広報等他の媒体から情報を得ている」は女性のほうが 11.7 ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「求める情報がない」は 20 歳代で 6 割強（63.1%）と高くなっている。「広報等他の媒体から情報を得ている」は年齢が高くなるにつれて割合が増加する傾向がみられ、65 歳以上で 5 割強（52.2%）を占めている（図 4-16-2）。

4-17 市のホームページを利用したことがない理由

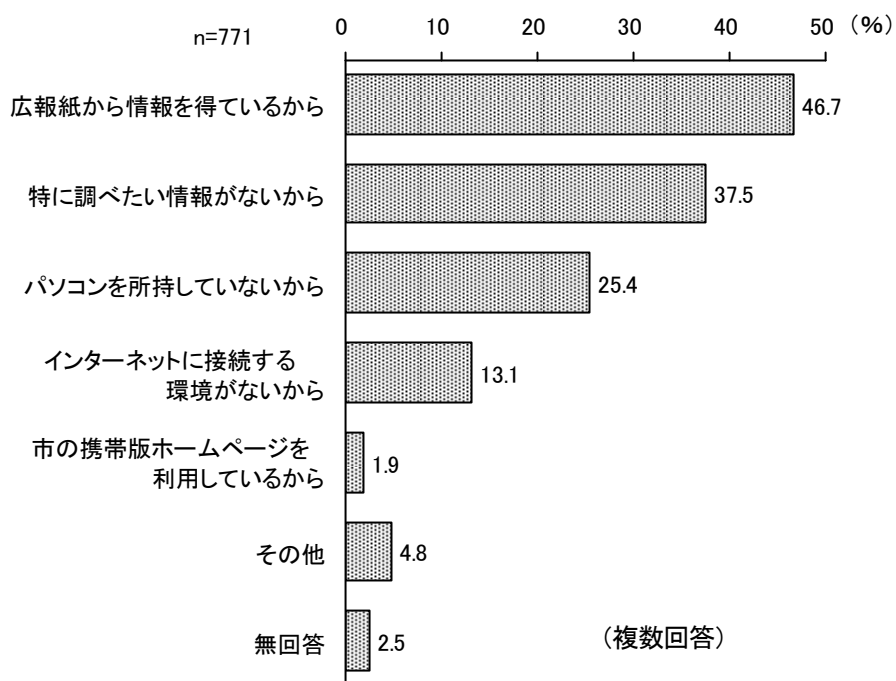
◇「広報紙から情報を得ているから」が5割弱

(問9で「知っているが、利用したことがない」とお答えの方に)

問10 あなたが、市のホームページを利用したことがないのは、どのような理由からですか。

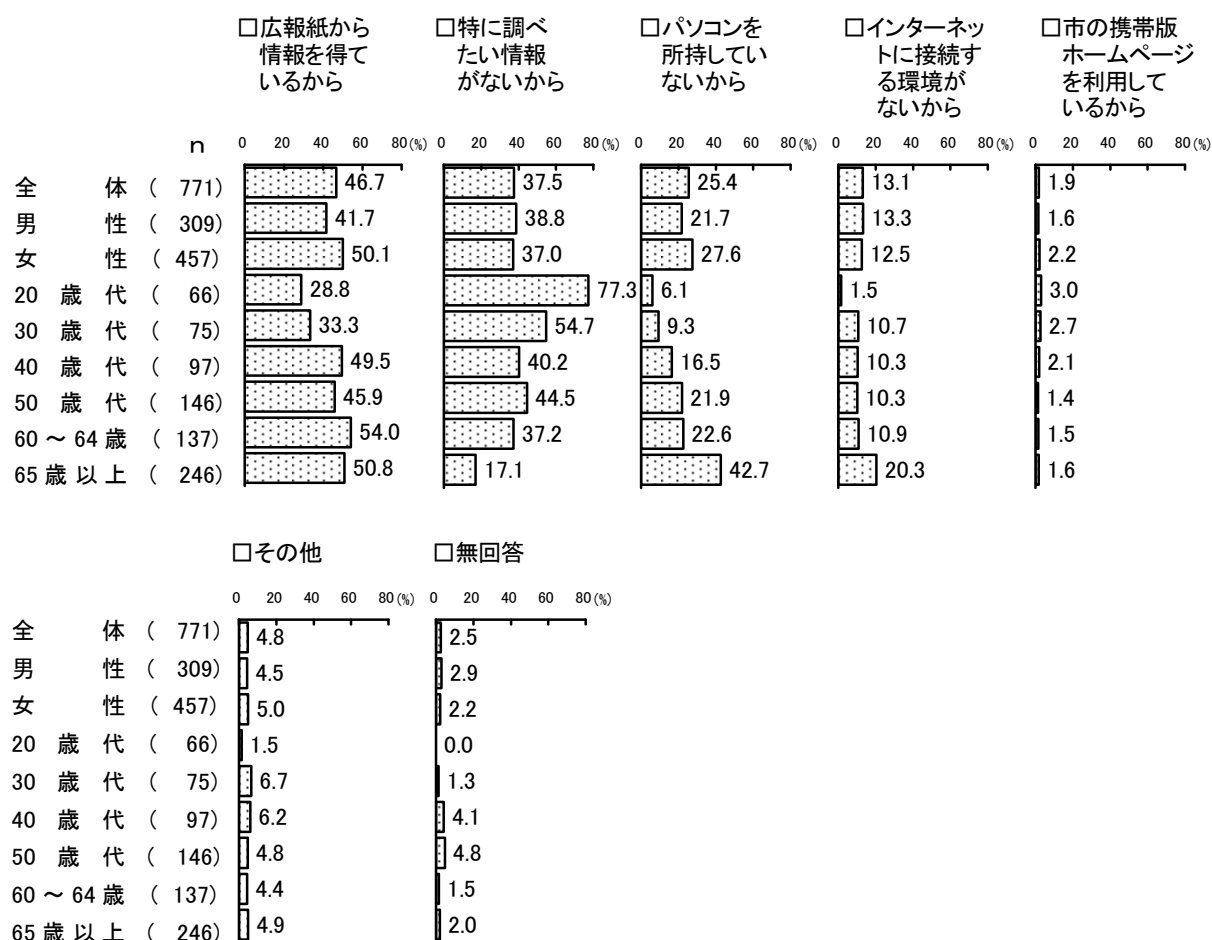
(○はいくつでも)

図4-17-1



市のホームページの認知度・利用状況で「知っているが、利用したことがない」と答えた人(771人)に、利用したことがない理由について聞いたところ、「広報紙から情報を得ているから」が5割弱(46.7%)と最も高く、ついで「特に調べたい情報がないから」(37.5%)、「パソコンを所持していないから」(25.4%)と続いている。(図4-17-1)

図 4-17-2 市のホームページを利用したことがない理由—性別・年齢別



性別にみると、女性のほうが「広報紙から情報を得ているから」で8.4ポイント、「パソコンを所持していないから」で5.9ポイント高くなっている。

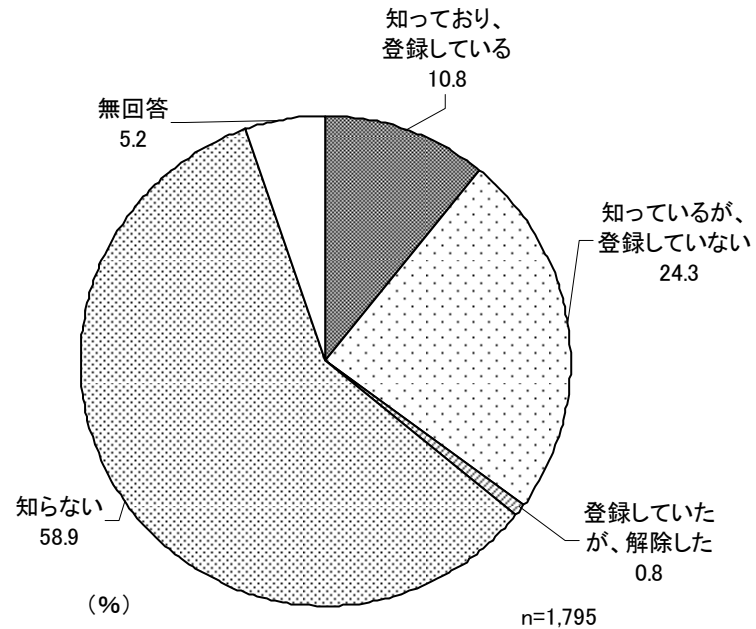
年齢別にみると、「広報紙から情報を得ているから」は60歳以上で5割を超えて高くなっている。「特に調べたい情報がないから」は20歳代で8割弱(77.3%)と高くなっている。「パソコンを所持していないから」は年齢が高くなるにつれて割合が増加する傾向がみられ、65歳以上で4割強(42.7%)を占めている。(図4-17-2)

4-18 市のメール配信サービスの認知度・登録状況

◇「知らない」が6割弱

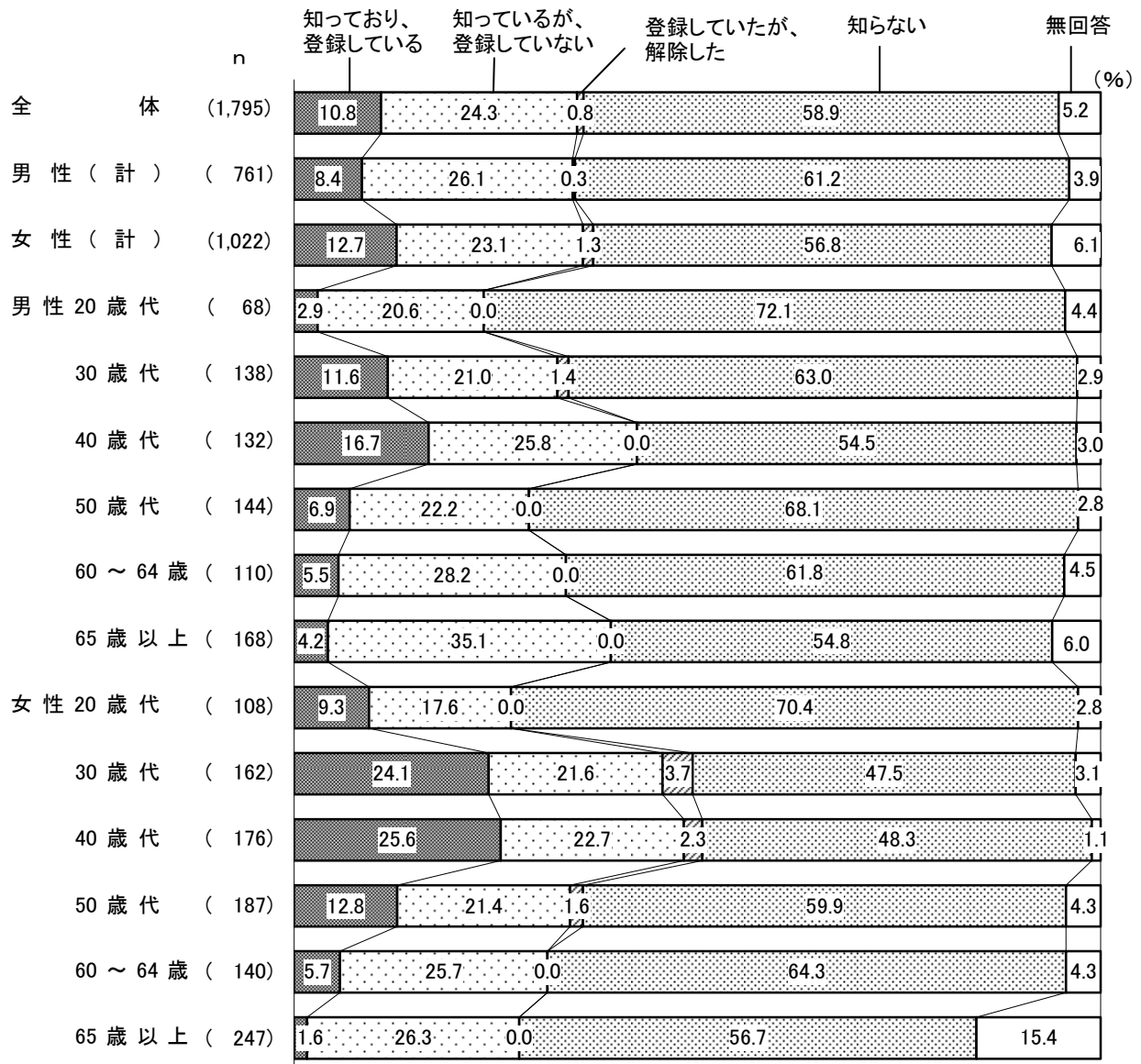
問11 あなたは、市がメール配信サービスを提供していることを知っていますか。(○は1つだけ)

図4-18-1



メール配信サービスの認知度と登録状況について聞いたところ、「知っており、登録している」(10.8%)、「知っているが、登録していない」(24.3%)、「登録していたが、解除した」(0.8%)を合わせた『知っている』が3割台半ば(35.9%)となっている。一方、「知らない」は6割弱(58.9%)となっている。(図4-18-1)

図4-18-2 市のメール配信サービスの認知度・登録状況一性・年齢別



性別にみると、女性のほうが、「知っており、登録している」で4.3ポイント、「知らない」で4.4ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「知っており、登録している」は女性の40歳代(25.6%)30歳代(24.1%)で2割台半ばと高くなっている。「知らない」はどの年齢層でも高いが、とりわけ20歳代は男女とも7割を超えて高くなっている。(図4-18-2)

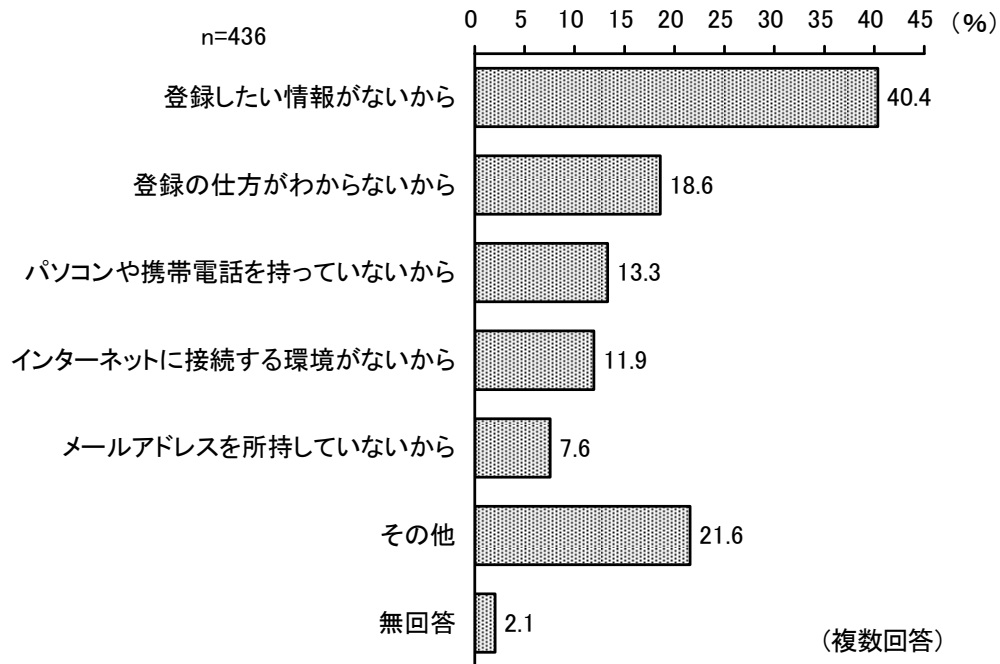
4-19 市のメール配信サービスを利用したことがない理由

◇「登録したい情報がないから」がほぼ4割

(問11で「知っているが、登録していない」とお答えの方に)

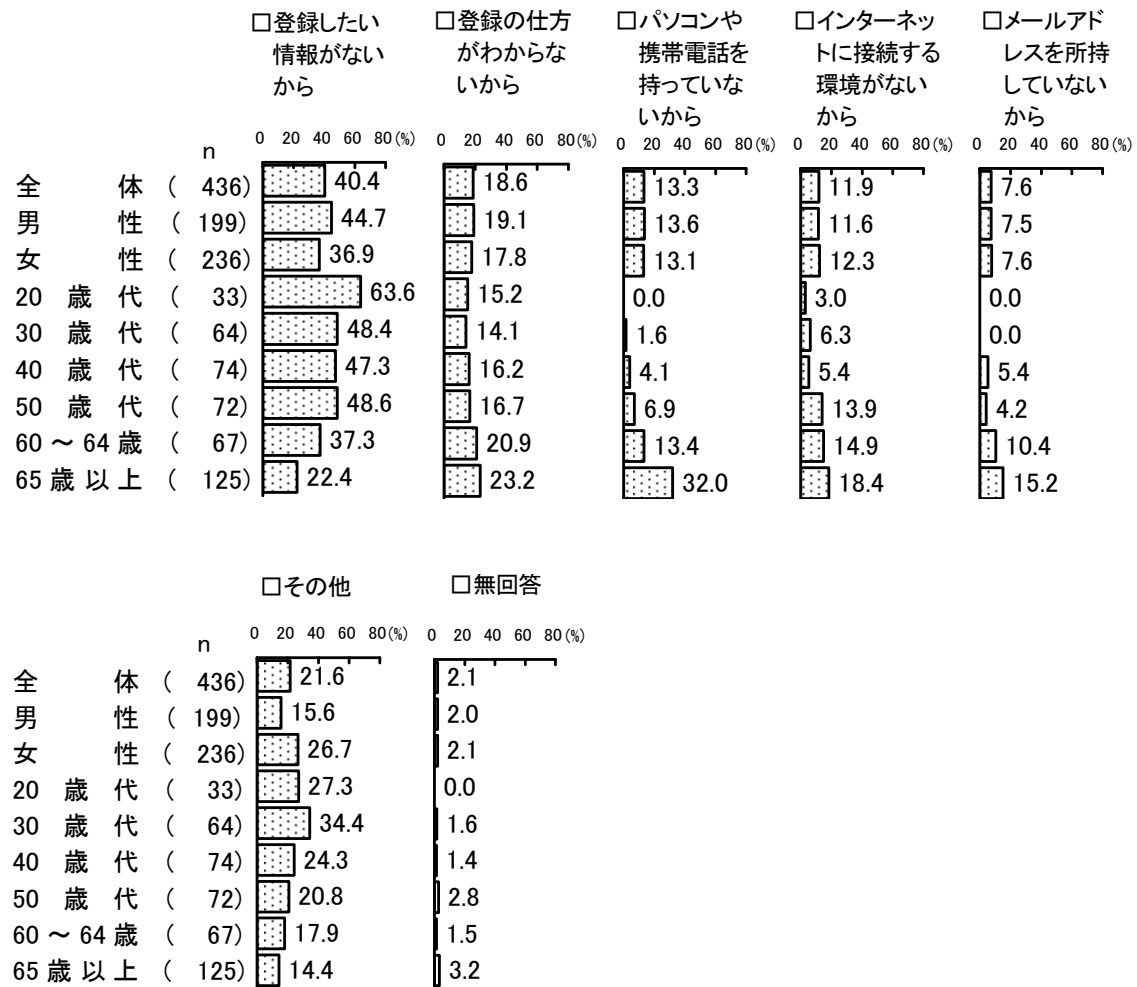
問11-1 あなたが、市のメール配信サービスを利用していないのは、どのような理由からですか。
(〇はいくつでも)

図4-19-1



メール配信サービスの認知度と登録状況で「知っているが、登録していない」と答えた人(436人)に、市のメール配信サービスを利用しない理由について聞いたところ、「登録したい情報がないから」がほぼ4割(40.4%)と最も高く、ついで「登録の仕方がわからないから」(18.6%)、「パソコンや携帯電話を持っていないから」(13.3%)と続いている。(図4-19-1)

図4-19-2 市のメール配信サービスを利用しない理由－性別・年齢別



性別にみると、「登録したい情報がないから」は男性のほうが7.8ポイント高くなっている。

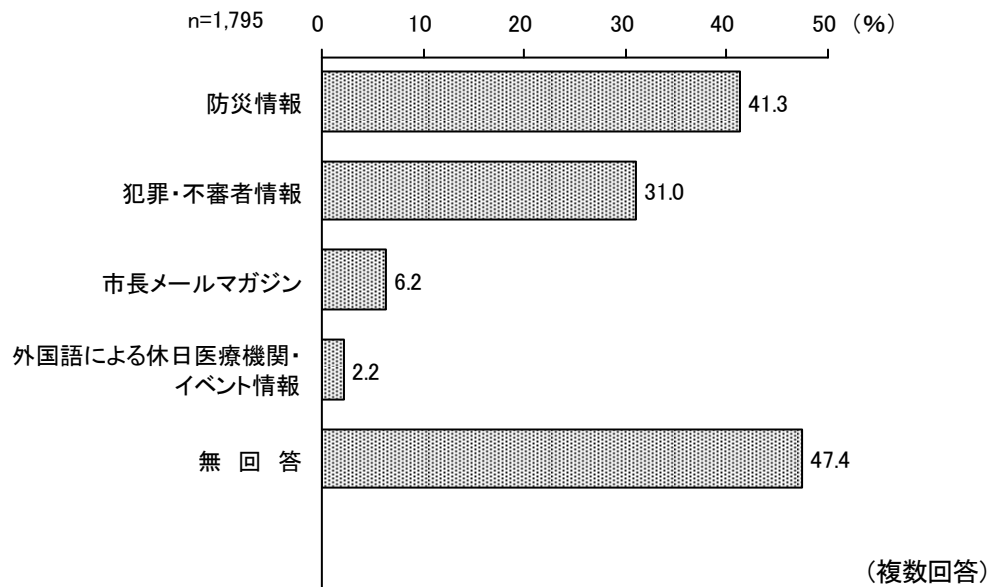
年齢別にみると、「登録したい情報がないから」は20歳代で6割強（63.6%）と高くなっている。「登録の仕方がわからないから」は60歳以上で2割を超えている。「パソコンや携帯電話を持っていないから」は65歳以上で3割強（32.0%）と高くなっている。（図4-19-2）

4-20 市のメール配信サービスで利用するメニュー

◇「防災情報」が4割強

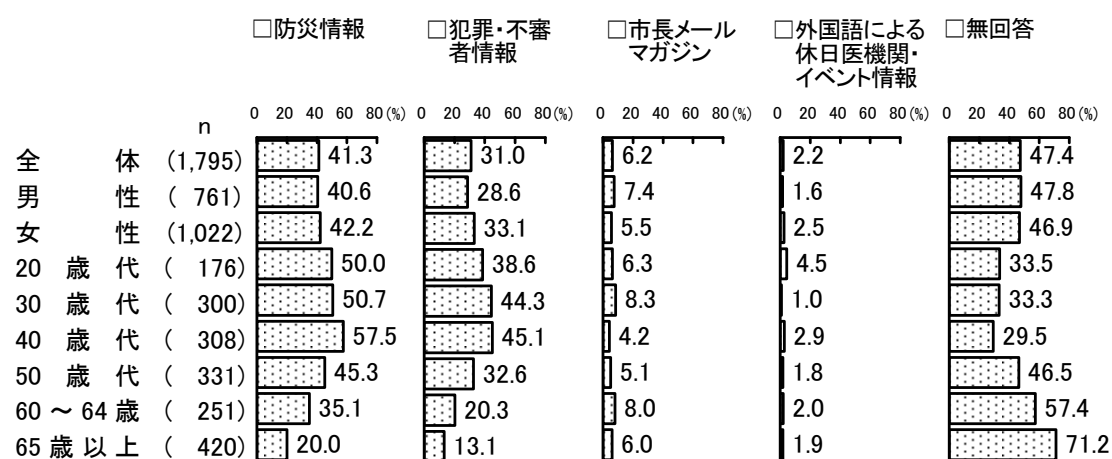
問12 あなたは、市のメール配信サービスでどのメニューを利用していますか、又は利用したいですか。
(〇はいくつでも)

図4-20-1



市のメール配信サービスで利用するあるいは利用したいメニューについて聞いたところ、「防災情報」が4割強（41.3%）と最も高く、ついで「犯罪・不審者情報」（31.0%）、「市長メールマガジン」（6.2%）と続いている。（図4-20-1）

図 4-20-2 市のメール配信サービスで利用するメニュー・性別・年齢別



性別にみると、「犯罪・不審者情報」では女性のほうが 4.5 ポイント高くなっている。

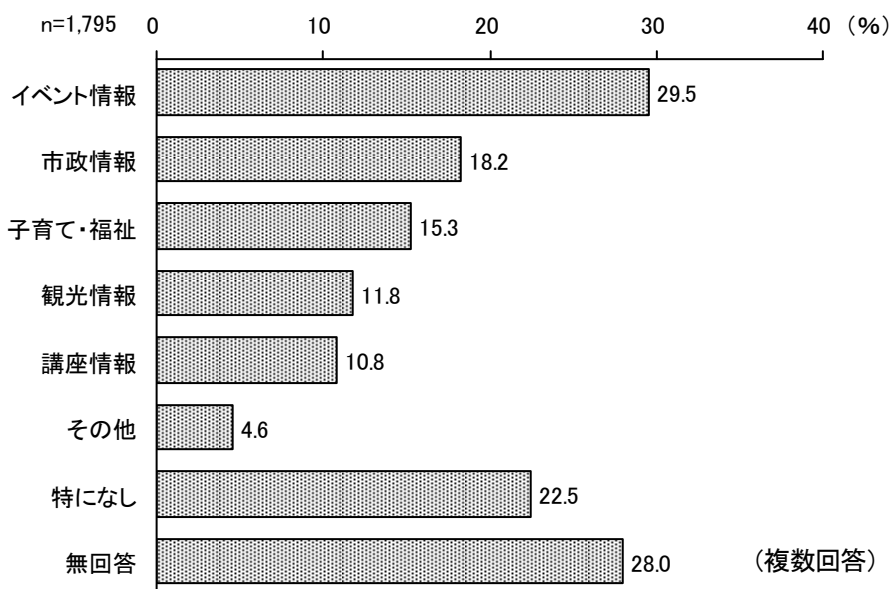
年齢別にみると、「防災情報」は 20 歳代～40 歳代で 5 割以上を占め高くなっている。「犯罪・不審者情報」は 30 歳代と 40 歳代で 4 割台半ばと高くなっている。(図 4-20-2)

4-21 市のメール配信サービスで必要と思う情報

◇「イベント情報」がほぼ3割

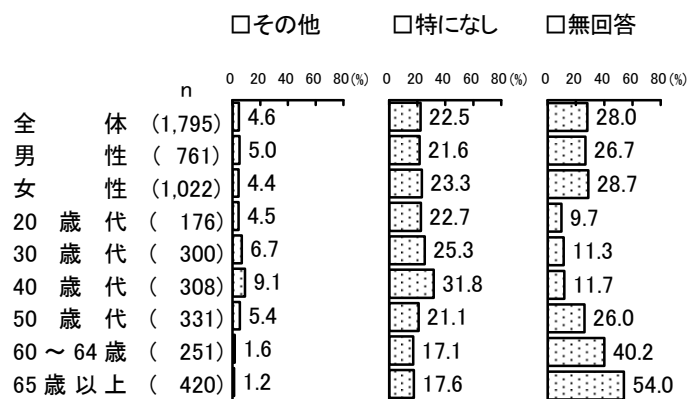
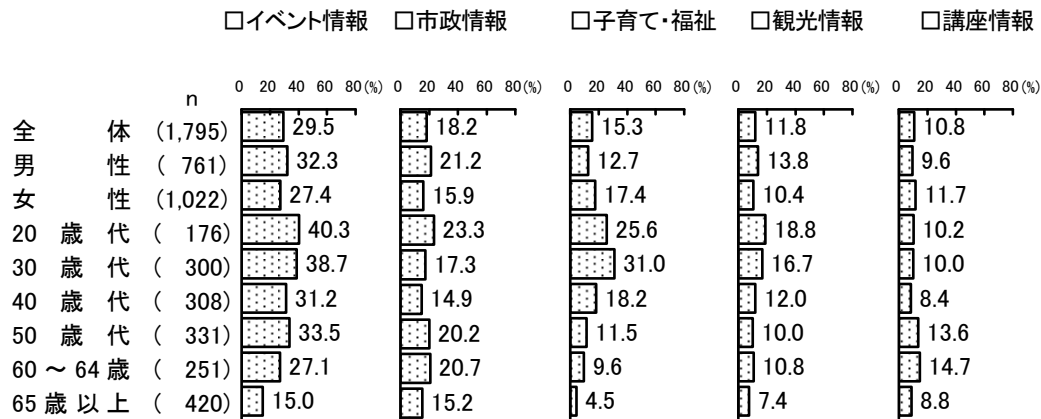
問13 メール配信で必要だと思う情報を教えてください。(〇はいくつでも)

図4-21-1



市のメール配信サービスで必要だと思う情報について聞いたところ、「イベント情報」がほぼ3割 (29.5%) と最も高く、ついで「市政情報」(18.2%)、「子育て・福祉」(15.3%) と続いている。(図4-21-1)

図 4-21-2 市のメール配信サービスで必要と思う情報－性別・年齢別



性別にみると、「イベント情報」では4.9ポイント、「市政情報」では5.3ポイント、それぞれ男性のほうが高くなっている。「子育て・福祉」では女性のほうが4.7ポイント高くなっている。

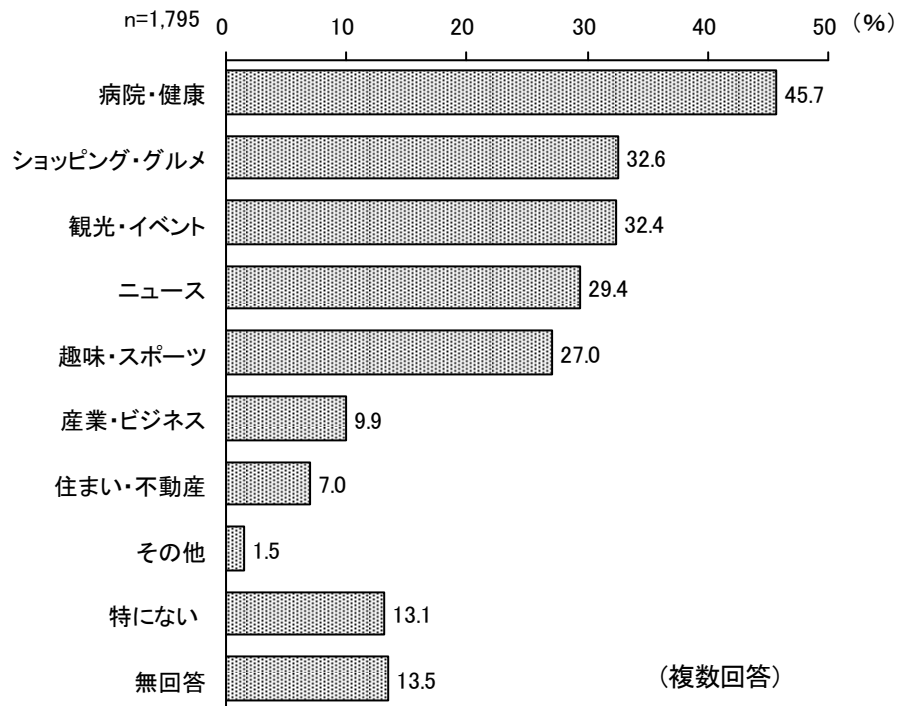
年齢別にみると、「イベント情報」は20歳代でほぼ4割(40.3%)、「子育て・福祉」は30歳代で3割強(31.0%)と高くなっている。(図4-21-2)

4-22 行政の情報以外で知りたい八王子の情報

◇「病院・健康」が4割台半ば

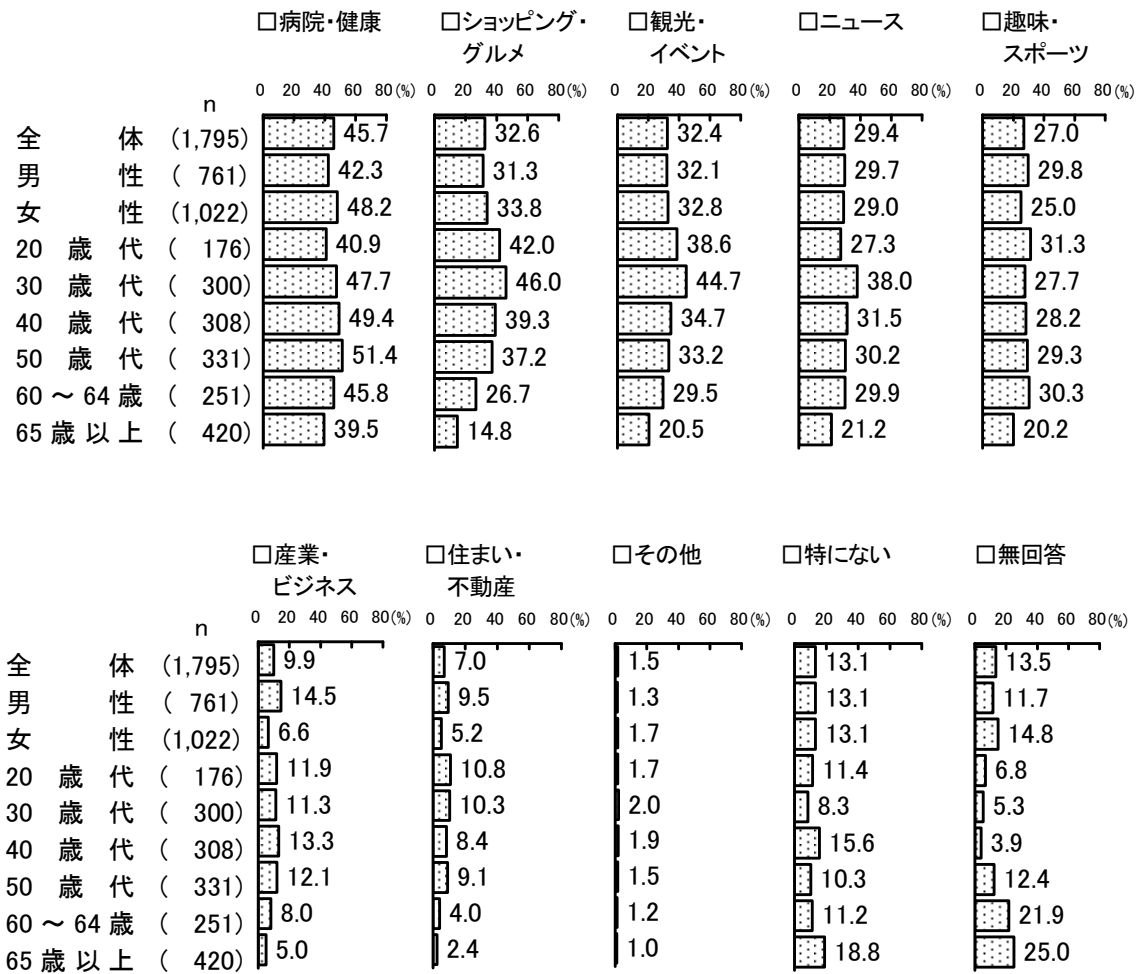
問14 あなたは、行政の情報以外で知りたい八王子市の情報はありますか。(〇はいくつでも)

図4-22-1



行政の情報以外で知りたい八王子市の情報について聞いたところ、「病院・健康」が4割台半ば（45.7%）と最も高く、ついで「ショッピング・グルメ」（32.6%）、「観光・イベント」（32.4%）、「ニュース」（29.4%）と続いている。（図4-22-1）

図4-22-2 行政の情報以外で知りたい八王子の情報－性別・年齢別



性別にみると、「病院・健康」は女性のほうが5.9ポイント、「趣味・スポーツ」は男性のほうが4.8ポイント高くなっている。

年齢別にみると、「病院・健康」はすべての年齢層で概ね4～5割を占め、最も高くなっている。「ショッピング・グルメ」は30歳代で5割弱（46.0%）と高くなっている。（図4-22-2）